



令和5年度 岐阜市当初予算(案)



令和5年2月15日

「岐阜を動かす」 2つの拠点が誕生



新たなランドマーク
柳ヶ瀬グラッスル35

セントラルパーク
金公園 (再整備事業)

まちとまちをつなぎ
多くの市民が憩い
うるおう空間

再開発組合の皆様の
35年もの
長きにわたるご尽力

3月4日完成式典

柳ヶ瀬の新たな幕開け！

センターゾーンに 新たな公共空間

Central Park KOGANE

〔公園〕芝生広場、イベントスペースなど



多くの市民が憩い、にぎわいあふれる空間
⇒ エリアの価値向上

〔4F〕子育て支援施設「ツナグテ」4月30日



YANAGASE GLASSTLE 35

〔3F〕健康・運動施設「ウゴクテ」4月30日



〔3F〕中保健センター 5月8日

人が集まり、暮らし、つながるまちへと進化！

オール岐阜のちから！

プラスチック製容器包装類の分別 (R4~本格実施)

当初の目標をはるかに上回る実績



市民一人ひとりの

プラの資源化に**共感**

- ・石油資源の枯渇防止
- ・焼却に伴う二酸化炭素削減
- ・最終処分場の延命

×

行動して**実感**

- ・プラは意外に多い
- ・どれだけゴミにしていたかよくわかった

大きな
=**成果**

環境のために「オール岐阜」で取り組めたことは、
かけがえのないシビックプライド！

守り継がれてきたシビックプライド(岐阜の財産)

ぎふ長良川花火大会 (8月11日) 「オール岐阜」で復活!!

魅力2位

魅力1位

魅力4位

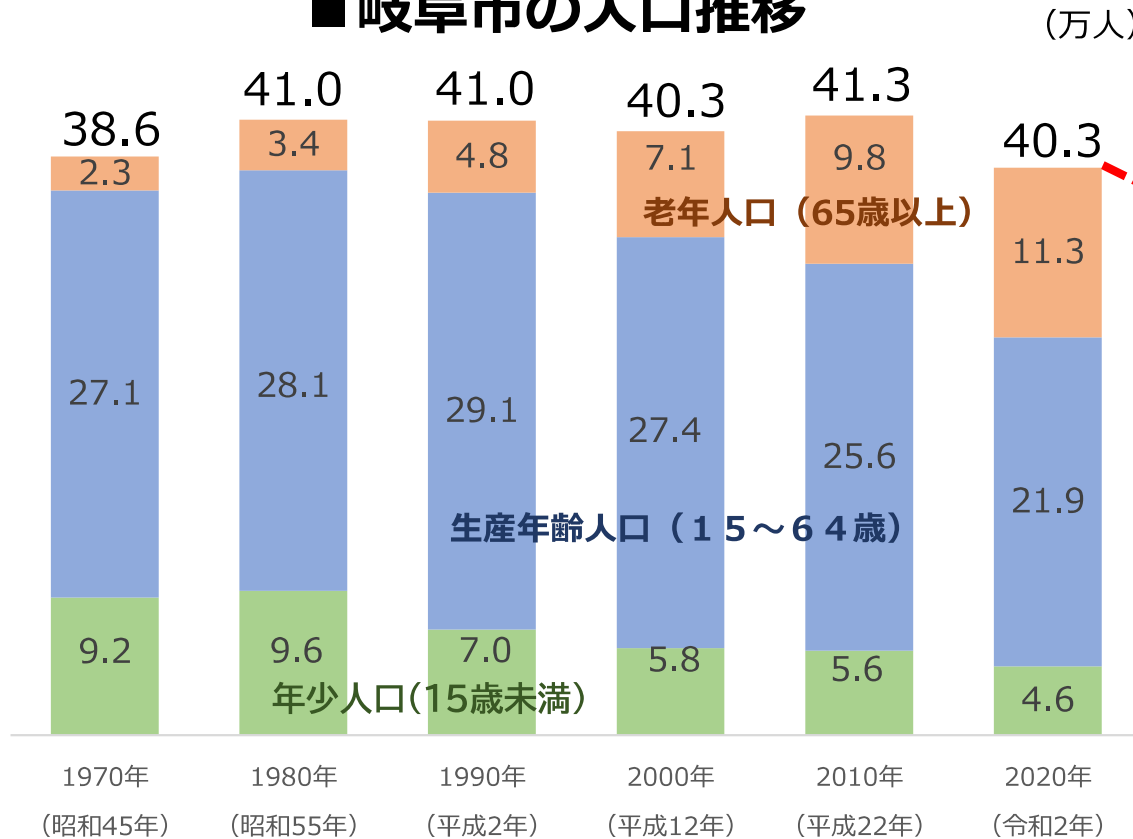
【実行委員会】 岐阜商工会議所、中日新聞社、岐阜新聞社、岐阜市(公財)岐阜観光コンベンション協会、岐阜長良川温泉旅館協同組合、(一社)岐阜ホテル会、金華・長良・長良西・長良東・早田・鷺山自治会連合会

R4: **62**万人

みんなで支え、未来へつなぐ!

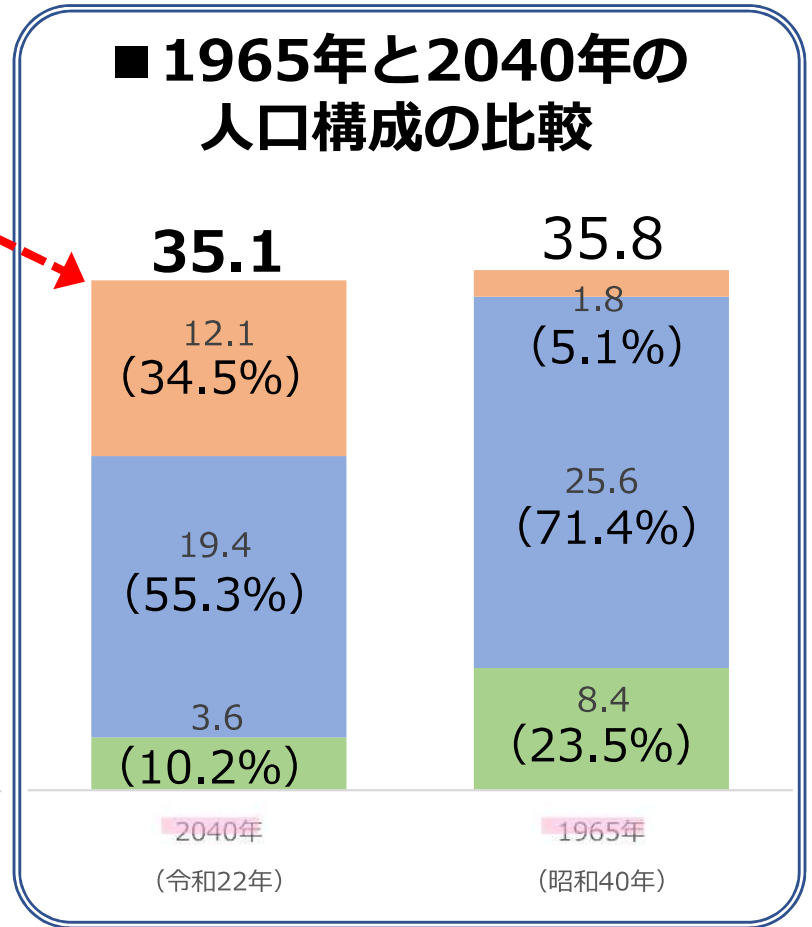
人口減少・少子高齢化

■ 岐阜市の人口推移



※年齢不詳分のため、内訳と総数は合わない

■ 1965年と2040年の人口構成の比較



(出所) 2020年以前は国勢調査(総務省)、2040年は推計値

2040年の人口規模(予測)は、1965年と同水準
⇒ 年齢構成は大きく変化し、1人が1人を支える「肩車型」に

新型コロナウイルス感染症

世界

WHOは国際的緊急事態の宣言を継続するものの、各国で様々な行動制限を撤廃する動き

国内

(新たな変異株の出現により科学的な前提が異なる状況にならない限り)
5月8日から、感染症法上の位置づけを2類相当から季節性インフルエンザ等と同じ5類に見直す方針

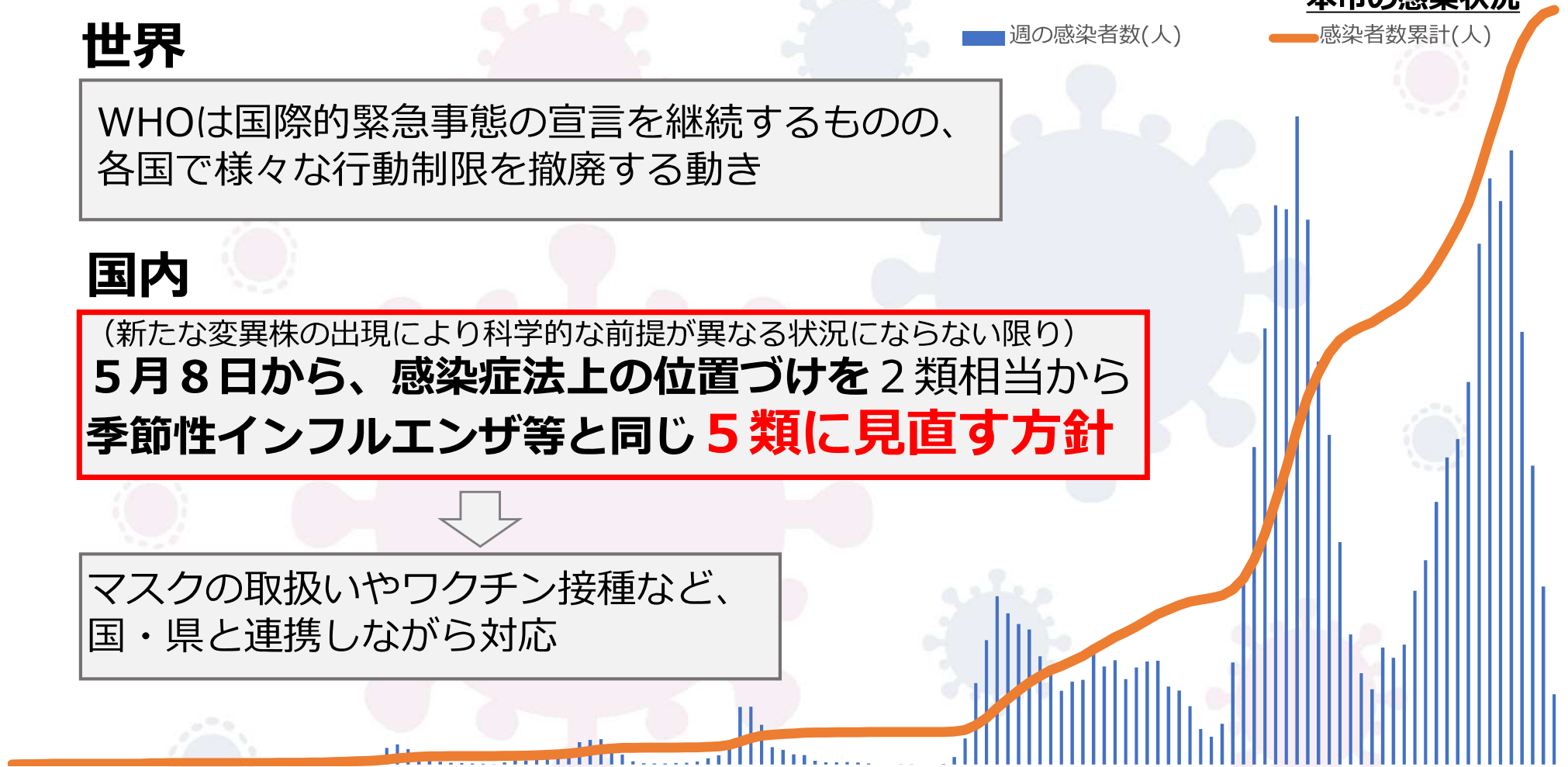


マスクの取扱いやワクチン接種など、国・県と連携しながら対応

本市の感染状況

■ 週の感染者数(人)

— 感染者数累計(人)



コロナ対策を転換し、ポストコロナ社会に移行

物価高騰

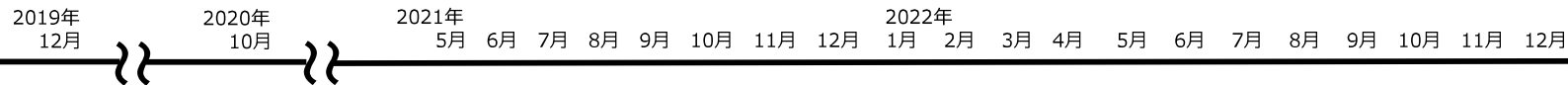
コロナ禍における経済活動の停滞に追い打ちをかけるように、ロシアのウクライナ侵攻や円安などに伴う
物価高騰が**地域経済**や**市民生活**に**多大な影響**

社会情勢

○ 2019年12月
新型コロナウイルス感染症が発生

2022年2月
ロシアがウクライナに侵攻○

○ 2022年10月
円相場一時150円台まで値下がり
(およそ32年ぶりの円安水準)



岐阜市の動き

● 2020年10月 第1弾キャッシュレスキャンペーン

■ 2021年5月～6月 第2弾キャッシュレスキャンペーン

■ 2021年11月～12月 第3弾キャッシュレスキャンペーン

● 2022年12月
岐阜市子育て世帯生活応援事業

■ 2022年9月～11月
第4弾キャッシュレスキャンペーン

新型コロナ対策臨時交付金を活用しながら
生活者および事業者支援を実施

国、県の動向や社会経済情勢を注視しながら適切に対応

自然災害

<令和4年に発生した主な自然災害>

- 8月1日～6日 大雨災害
 - ・北日本及び北陸地方を中心に記録的な大雨による土砂災害や河川の増水・氾濫
- 9月17～20日、**台風14号** (暴風、大雨災害)
 - ・西日本から北日本の広い範囲で暴風、大雨
- 9月22～24日、**台風15号** (大雨災害)
 - ・静岡県や愛知県で線状降水帯による記録的大雨

本市で4年ぶりに
災害対策本部を設置

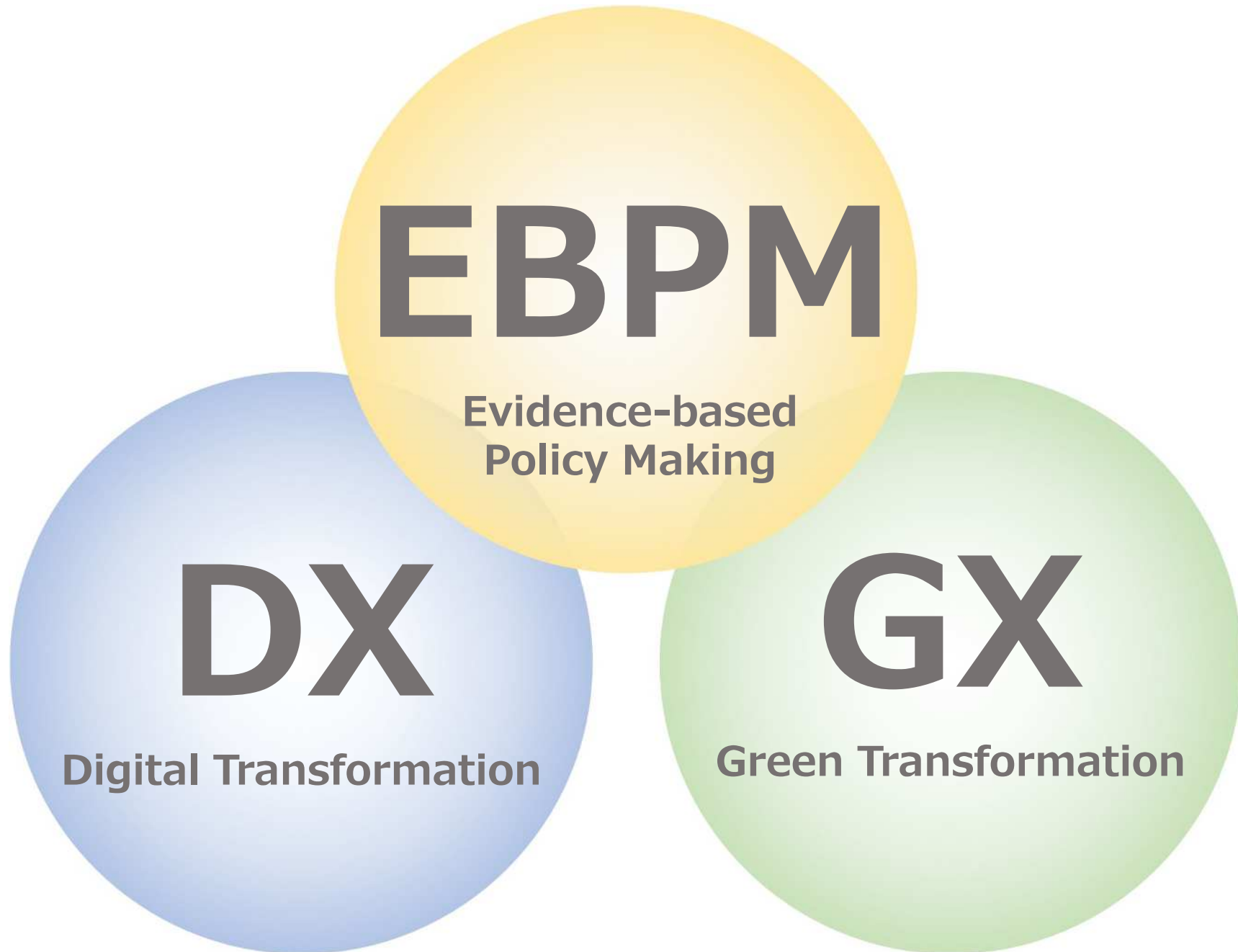
↓
全市に高齢者等避難発令



◆大規模地震の可能性も継続

- 南海トラフ地震
 - ・30年以内に70～80%の確率 ⇒ M8～9
- 首都直下地震
 - ・30年以内に南関東域で70%の確率 ⇒ M7

日ごろから官民であらゆる災害に備える必要



人口減少・
少子高齢化に伴う
社会保障費の影響
災害や感染症、
社会経済など
様々なリスク



EBPM

(証拠に基づく政策立案)

限られた
予算・財源を
より効率的、
効果的に使う
**ワイズ
スペンディング**
が一層重要



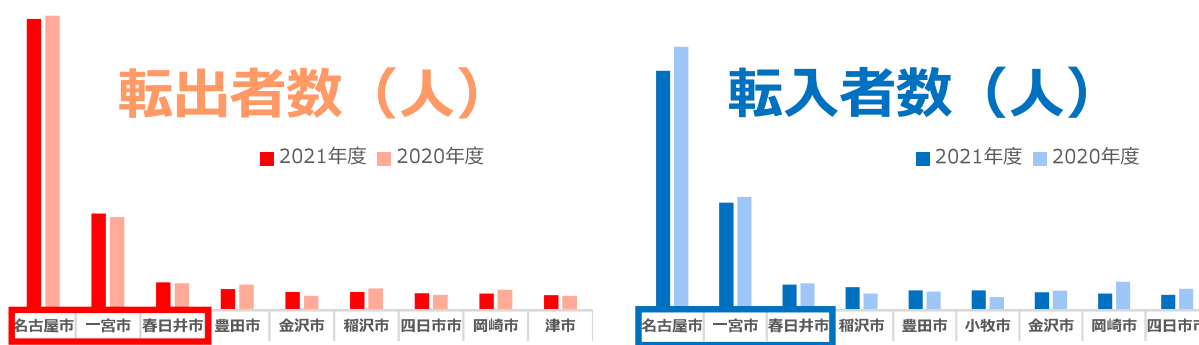
様々なデータを分析検証し、課題や効果を正しく把握

⇒ **効率性、効果性を重視した政策立案と
柔軟な施策の見直しに重点**

シティプロモーション

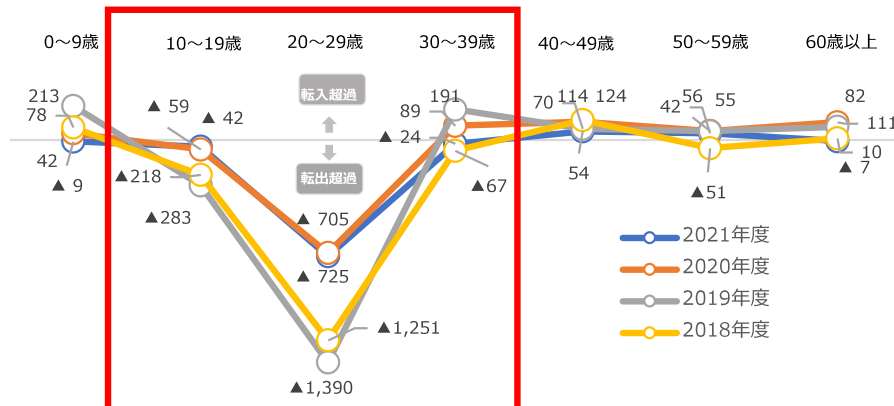
①ターゲットの設定

■ 移動元、移動先別の転出入者数の分析



転出入者が多い
名古屋都市圏

■ 年代別社会動態の分析

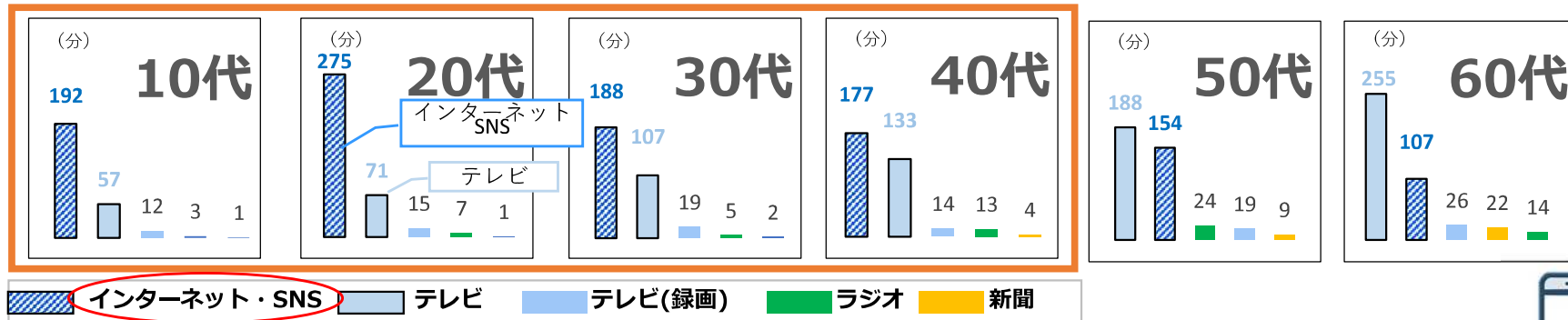


転出超過の
30代以下

シティプロモーション

② PR方法 (媒体・手段)

■年代別メディア平均利用時間(平日)の分析



若者世代の主な情報収集源は インターネット・SNS



③ 令和5年度の広報戦略

■ インターネット・SNSへのデジタル広告

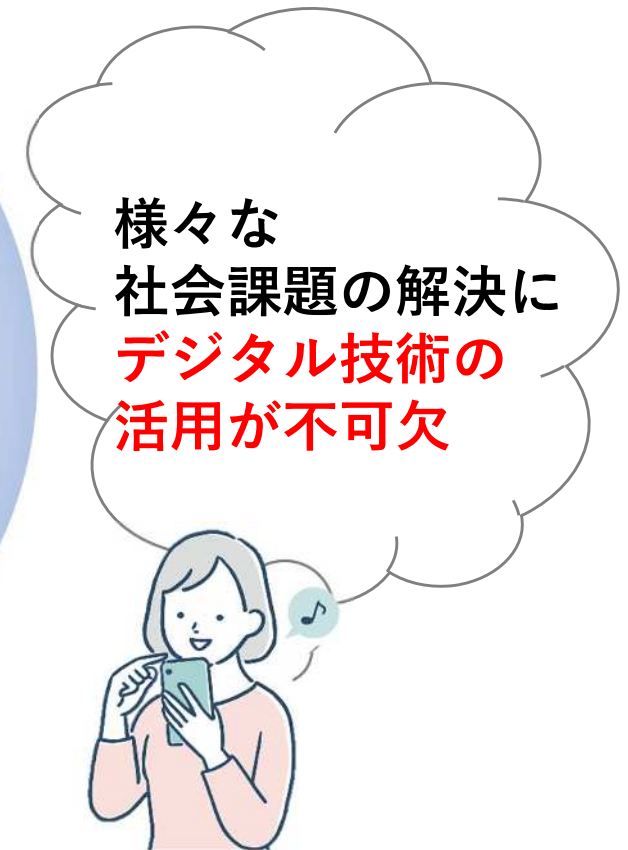
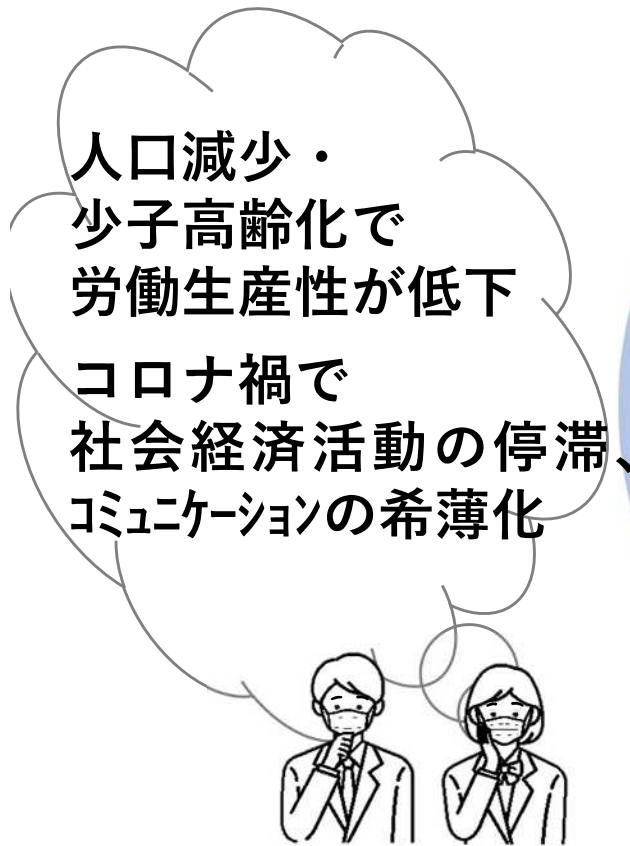
- これまでの検索連動型バナー広告に加え、
- ○ **新たに位置情報型**として、
来訪経験のある方へのバナー広告を実施



■ リアルなプロモーション

- ナゴヤドームのプロ野球公式戦を活用したプロモーション
- 名古屋圏のフリーペーパーに広告

ターゲットに合わせ媒体や手段を選択し効果的にPR!



集中的かつ大胆に
市役所のデジタル化を進める「**Gifu DX-P**(プロジェクト)」

⇒ **市民サービス向上、職員の働き方改革
様々な社会課題の解決**

Gifu DX-P① 行政手続きのオンライン化

【令和4年度】
年間受付件数**100件以上**
の**手続き等を優先**して
オンライン化を検討着手

- ・粗大ごみ直接搬入受付 など

【令和5年度末までに】
原則として**全ての申請・届出等**
の**行政手続き**をオンライン対応

※法律等により原本確認が必要な手続き等を除く

- ・住民票の写し、戸籍証明書、
印鑑登録証明書の発行申請 など

Gifu DX-P② 事務事業のDXチャレンジ

【令和4年度】
DXの視点で、
新たな取組や
既存事業の改善に係る
事業案を**全部局から募集**

⇒ 提案総数**145件**

【令和5年度】
予算化事業
20件

- ・岐阜市DXリスキリングアカデミー
- ・採点支援システム
- ・GIS統合プラットフォーム構築
- ・AIを活用した道路点検
- ・狂犬病予防法に基づく犬の登録
- ・がん検診予約 など

【集中取組期間】

令和7年度まで

洪水ハザードマップ^{3D}化

<従来のハザードマップ>

- 洪水の浸水被害
想定区域等を
平面図(2次元)
で表示



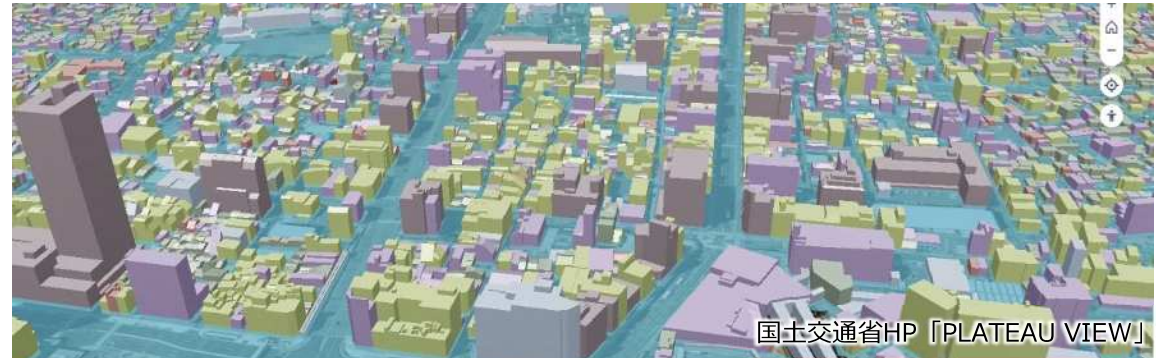
洪水ハザードマップ

(紙媒体、Web)

3D都市モデルを活用した 3Dハザードマップ作成

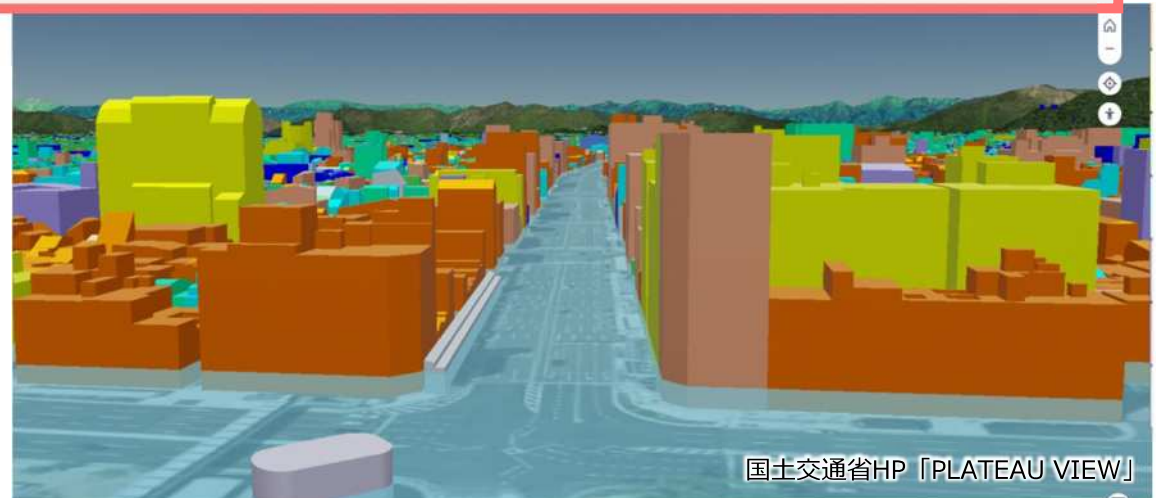
- 災害リスクを視覚的に
より分かりやすく伝える
- 総合防災安心読本アプリや
市ホームページで閲覧可

- ◆ハザードマップを見たことのある人：約70%
- ◆防災行動をとっている人
 - ・非常食等の準備59%・避難場所等の確認41%
 - ・訓練への参加30%・防災アプリの活用24%
 - ・メール配信利用20%・安心読本20%



国土交通省HP「PLATEAU VIEW」

ハザードや建物、地形を**立体表示**



国土交通省HP「PLATEAU VIEW」

市民の防災意識を向上 + 防災行動を促進!

メタバース岐阜城プロジェクト — 戦国岐阜城仮想再現計画 —

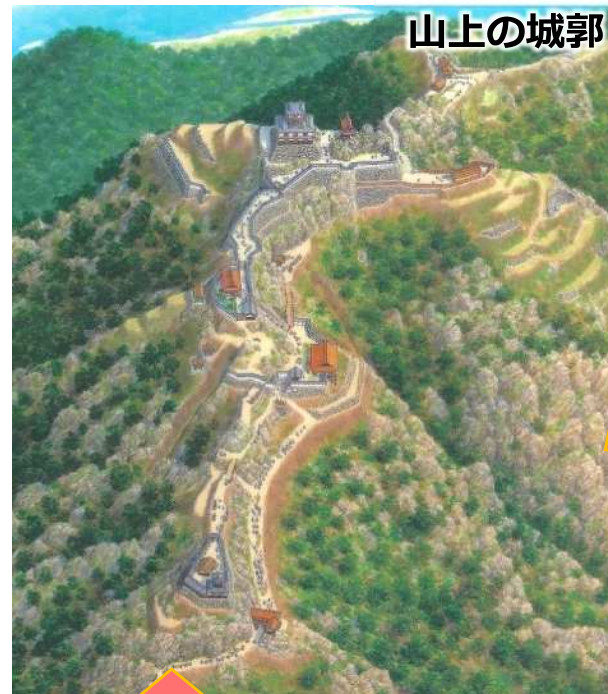
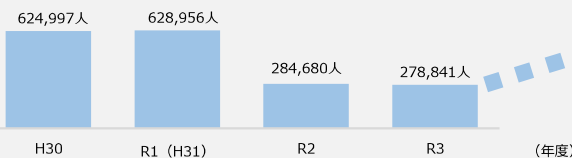
○ 信長公時代の岐阜城の様子を最新技術と調査成果に基づき、仮想空間上にリアルに再現

令和5年度
山麓居館
メタバース公開

令和6年度
山上部・城下町
メタバース公開

- ・メタバースサイトから世界中へ魅力発信
- ・当時の天守閣からの眺めなど、現地で仮想空間と比較
- ・歴史博物館などの展示素材

◆ 主要施設入込数 (鵜飼、岐阜城、長良川温泉)

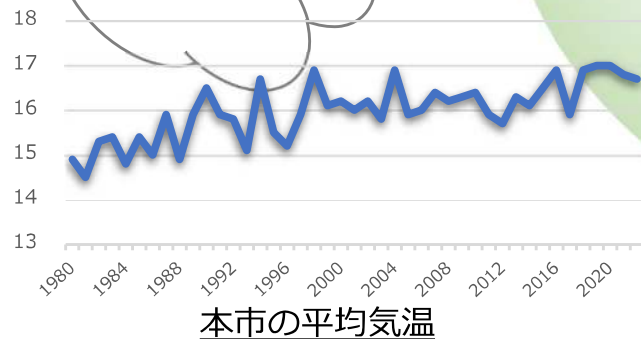


(メタバース公開イメージ)

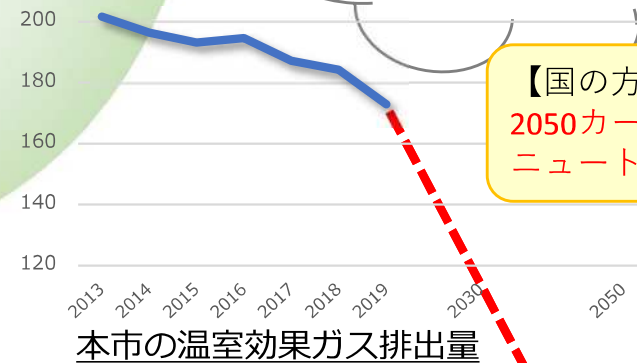


戦国岐阜城の認知度向上 ⇒ 現地訪問のきっかけに！

地球温暖化の進行
→異常気象・災害
生態系の変化
など、
生活環境に影響



脱炭素社会の実現は、
地球規模で
取り組むべき
“待ったなし”の
共通課題



R4 : 岐阜市温暖化対策実行計画を改定予定

⇒ 地域の脱炭素化を加速し、
ライフスタイルの転換と行動変容を促進

地域の脱炭素化

◆ **脱炭素社会推進課**を新設（環境部） ⇒ 温暖化対策実行計画を着実に推進

岐阜市脱炭素社会推進 シンポジウム

（5月開催予定）

- 有識者の基調講演
- 大学生を含めたパネルディスカッション

➡ **GX推進のスタートアップ**

地球温暖化対策推進支援事業

- 太陽光発電設備設置補助
- 次世代自動車充給電設備設置補助

➡ **電力の地産地消を促進**

地球温暖化対策啓発動画制作

- 脱炭素・カーボンニュートラルの啓発動画
- イベントや学校教材として活用

➡ **身近な問題として考える機会創出**

温室効果ガス排出量算定業務委託

- 温室効果ガスの排出量や
市民生活における削減による家計の節約額
を「見える化」

➡ **日常生活での行動変容を促す**

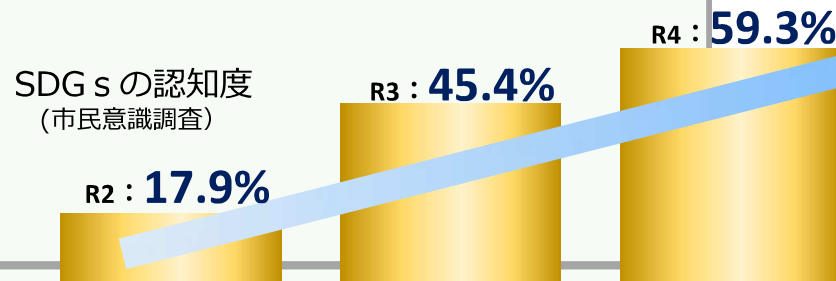
市民・企業・行政の「オール岐阜」で推進！

本市のSDGs

フェーズ1 市民啓発(認知度向上)

- ・ **出前講座の実施**
R3:6件、R4:5件
- ・ **イベントの開催**
パネル展への出展や企業との共催
- ・ **メディアを活用した広報**
テレビ、SNS、ラジオ等

R3.5 「SDGs未来都市」
「自治体SDGsモデル事業」に選定
SDGs未来都市計画(R3~5年度)
⇒ 第2期計画(R6~8年度)策定へ



フェーズ2 企業の取組促進【令和5年度~】

①SDGs推進事業者等登録制度

- ・ SDGsの推進に取り組む企業等を登録
- ・ 市HPに掲載 ⇒ 企業の取組みを「見える化」

【期待する効果】

- ①中小企業の活性化
- ②登録企業の従業員、取引先等へも波及

②岐阜市オリジナルロゴマーク作成

- ・ 企業等が名刺に記載
- ・ 市のSDGsのシンボルを広く共有

全国でSDGsを
意識している中小企業
約3割

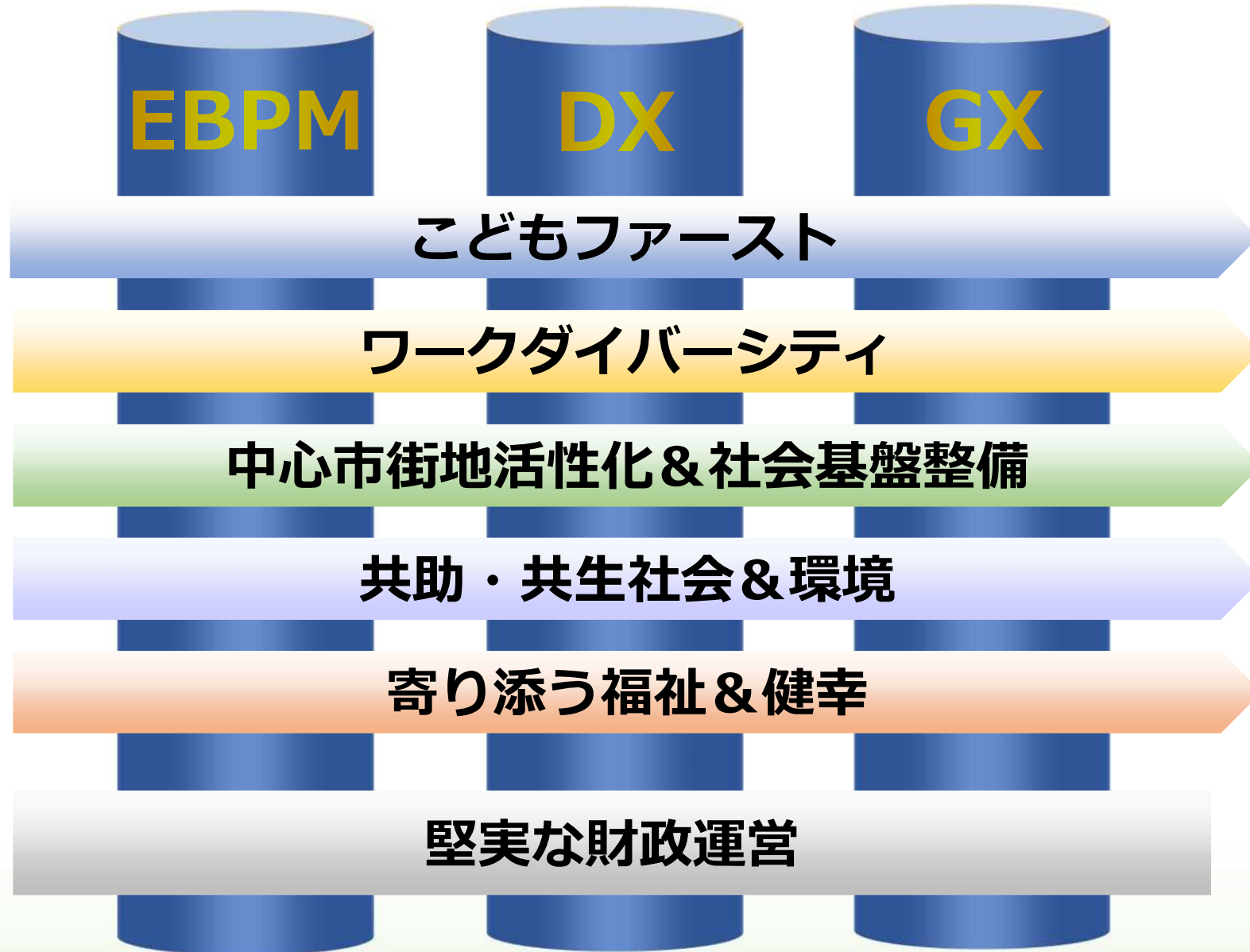
(中小企業基盤整備機構)

SDGsの認知度向上

企業の取組促進

オール岐阜でSDGs推進!!

予算編成方針（政策のベクトル）



まちづくりの方向性（未来のまちづくり構想）

オール岐阜のまちづくり//シビックプライドの醸成//DXと脱炭素化//持続可能で選ばれるまち

対前年度

一般会計 1,799億円 +47億円 (+2.7%)

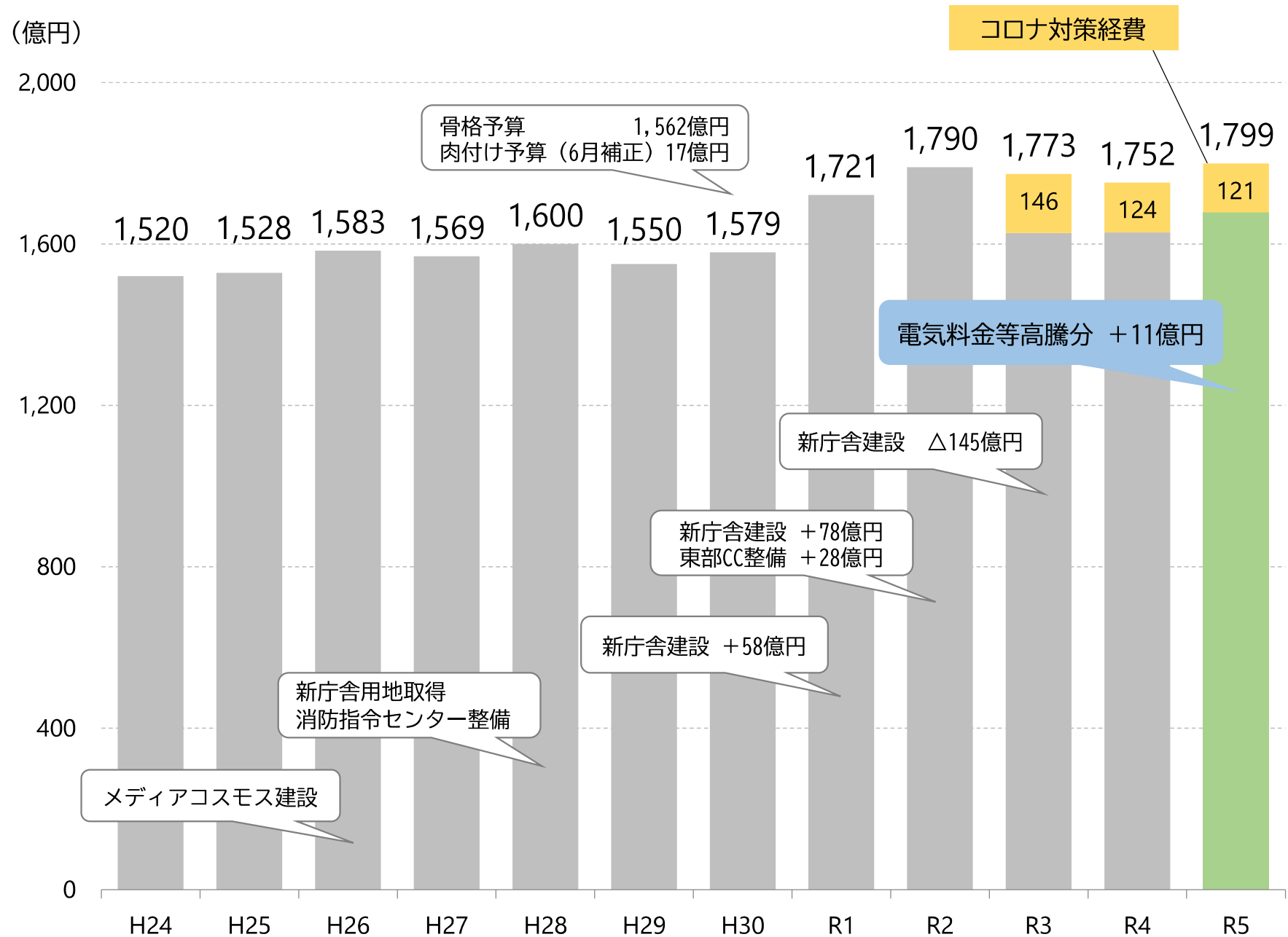
全会計 3,579億円 +124億円 (+3.6%)

会計名	R 5	R 4	増減額	増減率
一般会計	1,799億円	1,752億円	+47億円	+2.7%
特別会計(9会計)	1,202億円	1,157億円	+45億円	+3.9%
企業会計(4会計)	578億円	546億円	+32億円	+5.9%
全会計	3,579億円	3,455億円	+124億円	+3.6%

特別会計名	R 5	R 4	増減額
競輪事業	242億円	206億円	+36億円
国民健康保険事業	433億円	433億円	±0億円
介護保険事業	442億円	431億円	+11億円
ほか6会計	85億円	87億円	△2億円

企業会計名	R 5	R 4	増減額
病院事業	302億円	268億円	+34億円
中央卸売市場事業	8億円	7億円	+1億円
水道事業	116億円	110億円	+6億円
下水道事業	152億円	161億円	△9億円

※廃棄物発電事業及び薬科大学附属薬局事業特別会計は令和5年度より廃止

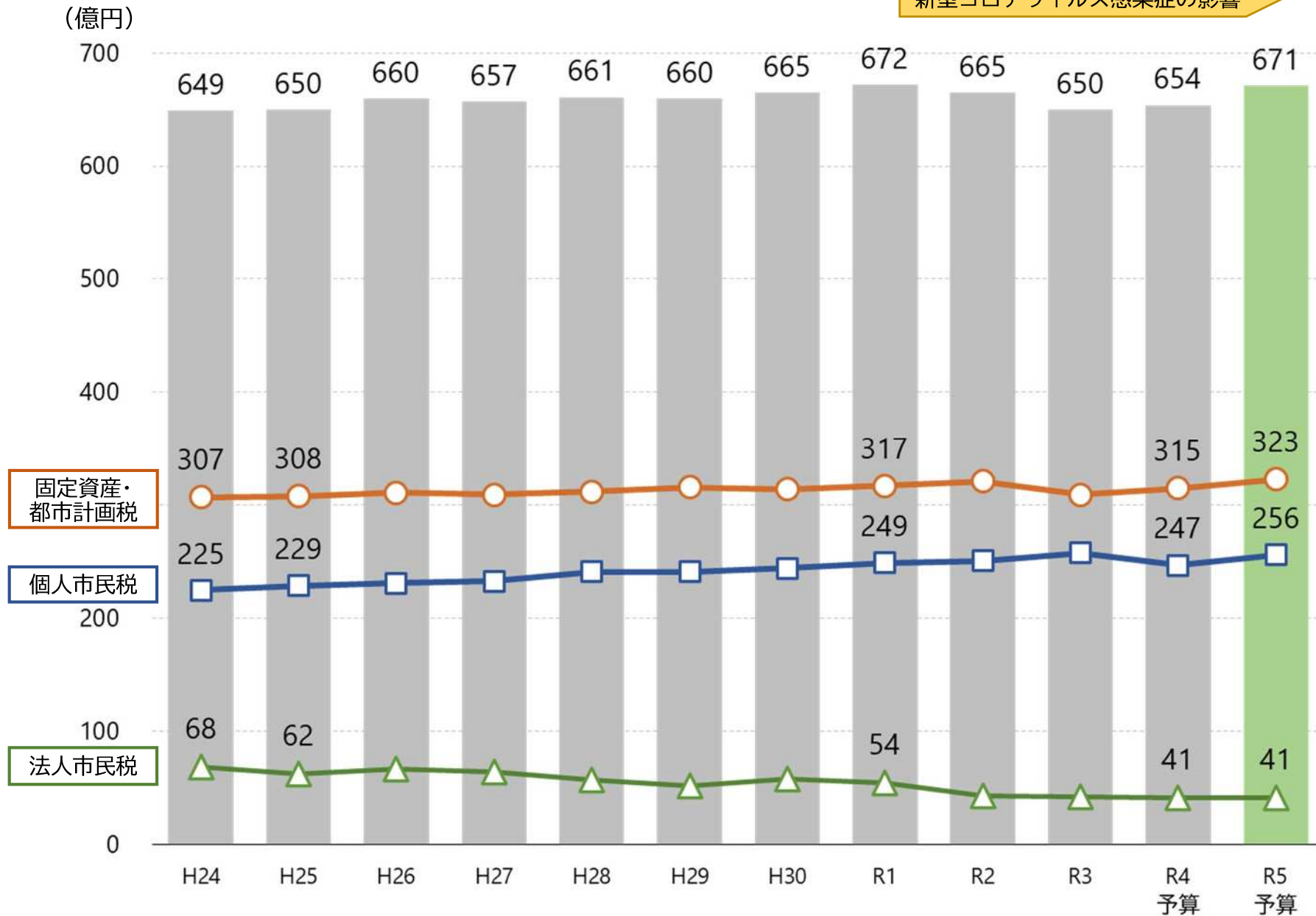


堅調な雇用情勢や家屋の新增築により市税収入が増

区分	R 5	R 4	増減額	増減率	備考
市税収入	671億円	654億円	+17億円	+2.6%	個人市民税 +9億円 (247億円 → 256億円) 法人市民税 ±0億円 (41億円 → 41億円) 固定資産・都市計画税 +8億円 (315億円 → 323億円)
地方譲与税等	140億円	132億円	+8億円	+6.1%	地方消費税交付金 +9億円 (97億円 → 106億円) 株式等譲渡所得割交付金△1億円 (3億円 → 2億円)
地方交付税	120億円	93億円	+27億円	+29.0%	普通交付税 +27億円 (85億円 → 112億円) 特別交付税 ±0億円 (8億円 → 8億円)
市債	101億円	139億円	△38億円	△27.3%	
うち臨時財政対策債	25億円	65億円	△40億円	△61.5%	
うち普通債	68億円	65億円	+3億円	+4.6%	柳ヶ瀬広場整備 +3億円 (0 → 3億円) 高島屋南公共施設整備 △6億円 (6億円 → 0)
財政調整基金	30億円	20億円	+10億円	+50.0%	R4未残高見込 97億円 R5未残高見込 67億円
その他	737億円	714億円	+23億円	+3.2%	社会福祉費負担金 +8億円 (91億円 → 99億円) 公園費補助金 +4億円 (0 → 4億円)
合計	1,799億円	1,752億円	+47億円	+2.7%	

市税収入の推移 (一般会計)

新型コロナウイルス感染症の影響

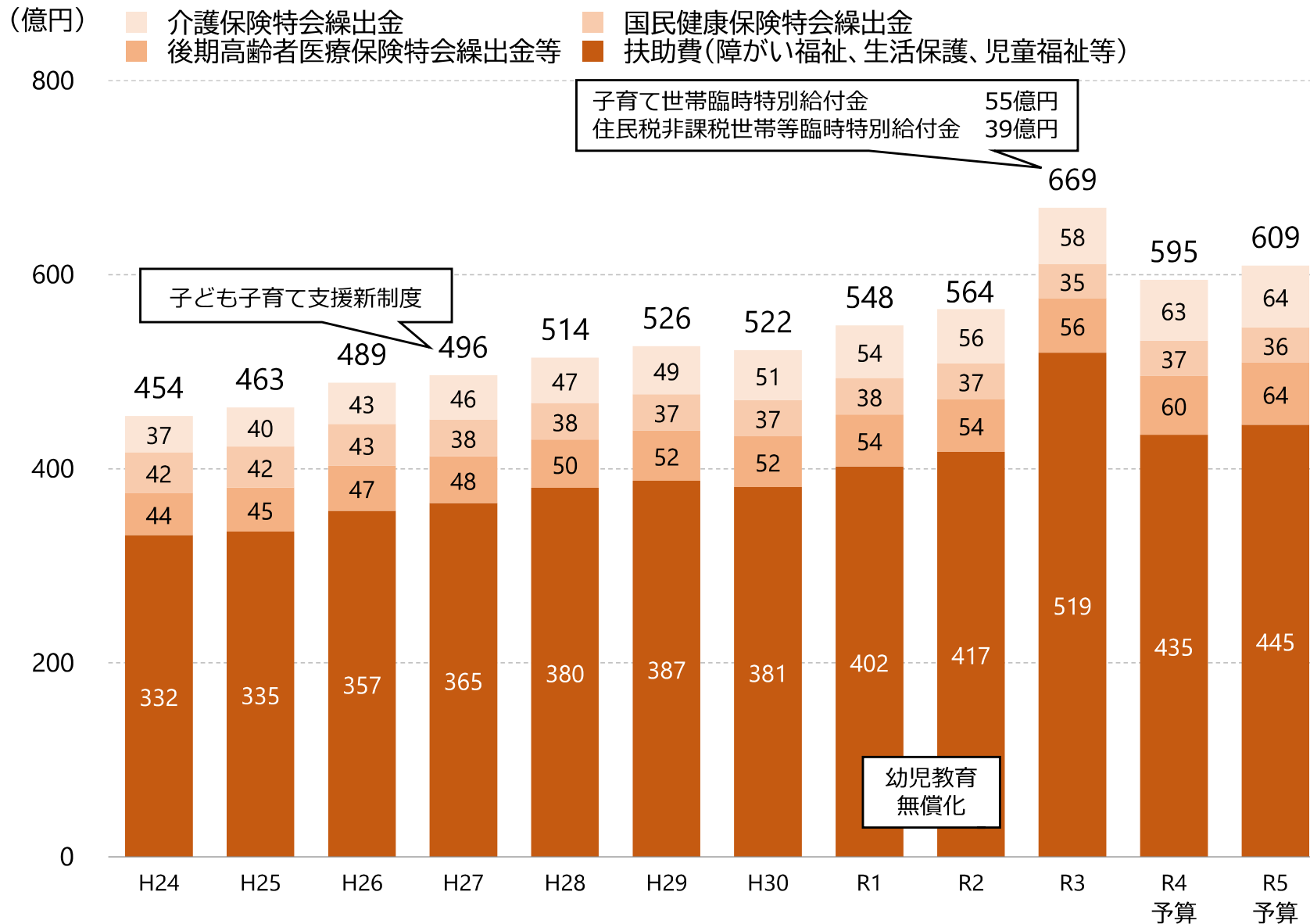


人件費は、**定年延長に伴う退職手当の減**などにより**減**

扶助費は、**障がい者・障がい児サービス**などにより**増**

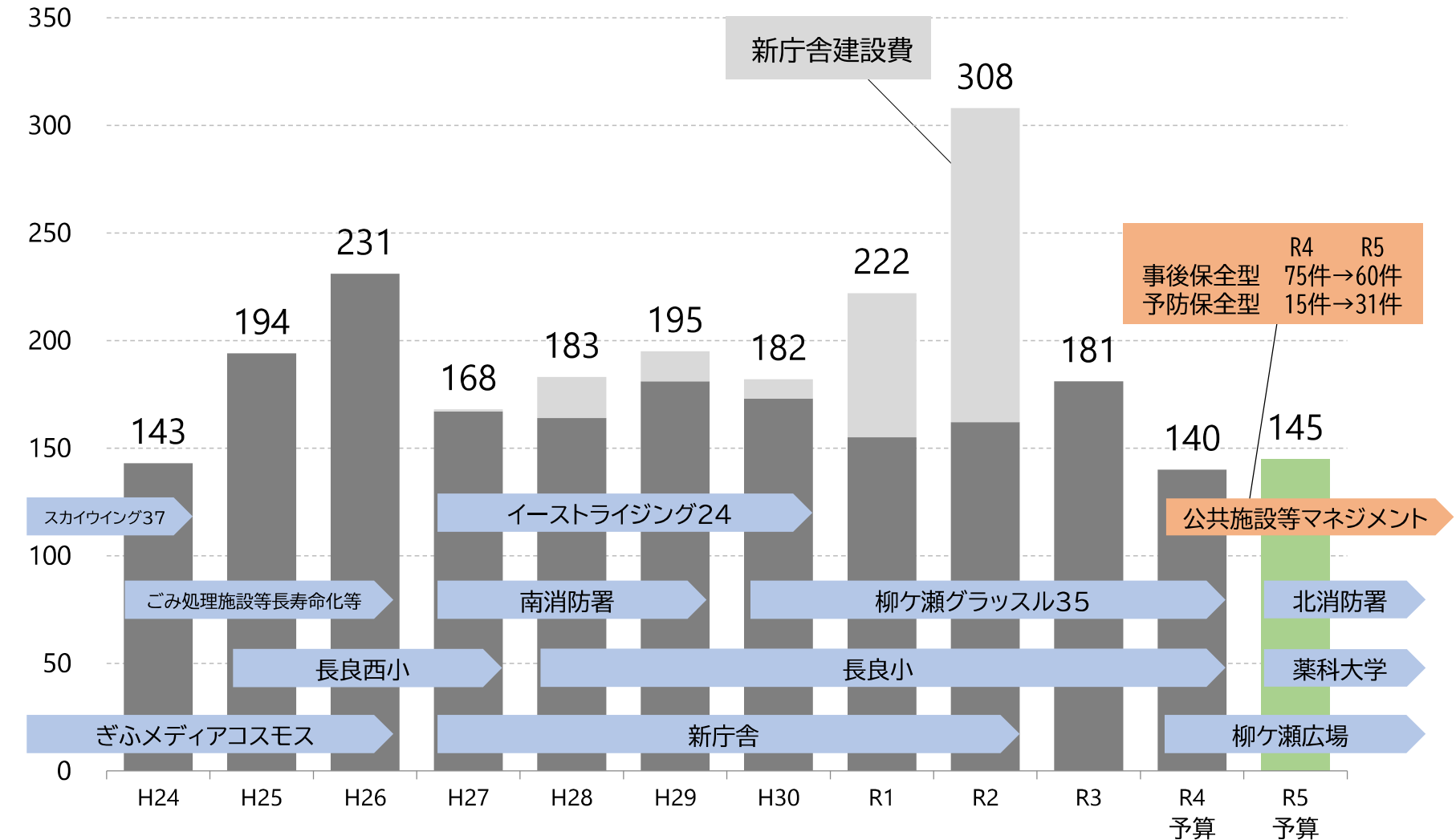
区分	R 5	R 4	増減額	増減率	備考
人件費	293億円	300億円	△7億円	△2.3%	退職手当 給与改定等 △11億円 +4億円
扶助費	445億円	435億円	+10億円	+2.3%	障がい者・障がい児サービス 児童手当 +11億円 △3億円
公債費	135億円	132億円	+3億円	+2.3%	
投資的経費 (公共事業費)	145億円	140億円	+5億円	+3.6%	柳ヶ瀬広場整備 薬科大学キャンパス整備 北消防署建設 高島屋南公共施設整備 +8億円 +2億円 +2億円 △8億円
繰出金	169億円	164億円	+5億円	+3.0%	後期高齢者医療 介護保険 +4億円 +1億円
その他	612億円	581億円	+31億円	+5.3%	電気料金等高騰分 薬科大学整備基金 +11億円 +3億円
合 計	1,799億円	1,752億円	+47億円	+2.7%	

社会保障関係経費の推移 (一般会計)



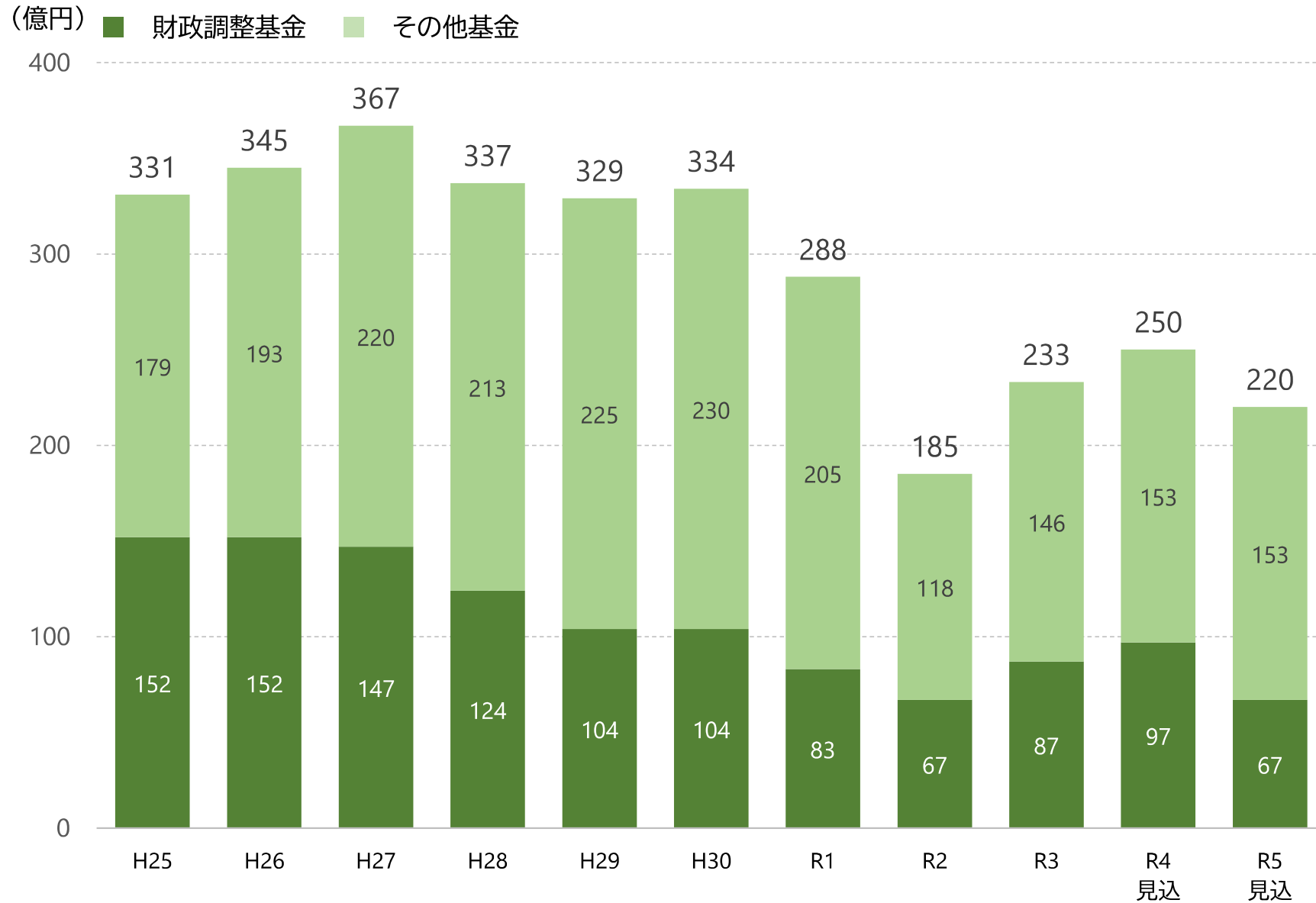
※表中における計数は、それぞれ四捨五入の関係で計とは一致しない場合がある。

(億円)



(億円) ■ 普通債 (■のうち新庁舎分 ■のうち防災・減災対策分 ■のうち公共施設等適正管理推進事業分) ■ 臨時財政対策債





こどもファースト 31

ワークダイバーシティ 46

中心市街地活性化 & 社会基盤整備 . . 57

共助・共生社会 & 環境 70

寄り添う福祉 & 健幸 77

こどもファースト 31

ワークダイバーシティ 46

中心市街地活性化&社会基盤整備 . . . 57

共助・共生社会&環境 70

寄り添う福祉&健幸 77

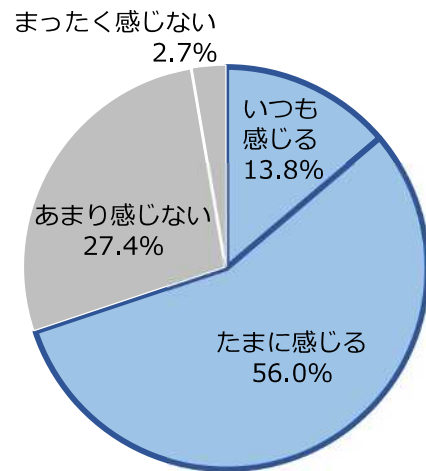
なぜ、こどもファーストか？



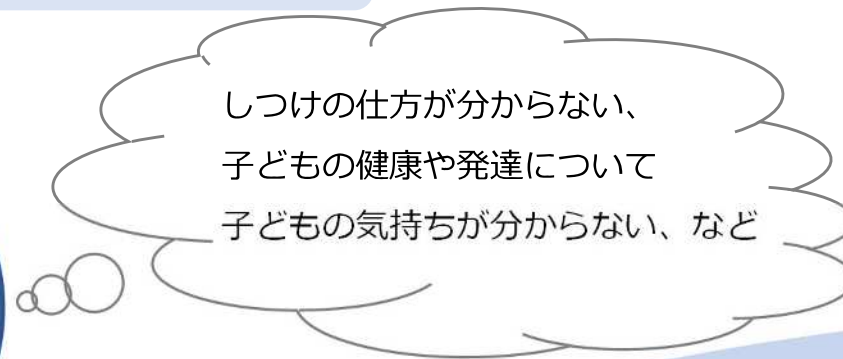
子どもを取り巻く課題解決は、あらゆる社会課題の突破口

子育てに希望のもてるまち

7割近い人が子育てに悩みや不安



出所：令和2年度文部科学省委託調査



結婚

妊娠

出産

子育て

- ①切れ目ない子育て支援
- ②安全な子育て環境

安心して子どもを産み育てられる環境づくり

親子のふれあい「絵本といっしょ」事業 (1,079千円)

事業概要 (特徴)

- ◎10ヶ月健診を受診しに保健センターへ来所した親子に、
 - ・図書館と市民ボランティアが読み聞かせの啓発
 - ・図書館の本を貸し出し
- 保健センターの書架にも、その場で読める絵本を配架

連携



- 乳幼児期から、絵本を介して日常的に親子のふれあいを深める



「はじめての図書館」事業 (2,647千円)

事業概要 (特徴)

- ◎図書館、図書室等へ来館し、

中央図書館、分館、
図書室（長良、東部、西部、長森、柳津）

利用カードを作成した
乳幼児に絵本をプレゼント



- 幼い頃から本と触れ合う機会
- 子どもたちの豊かな人間性を育む
- 様々な本に興味を抱くことで読書活動を推進
- 図書館利用の促進

親子で“絵本に親しむ”きっかけをつくる

なぜ絵本をプレゼントするのか？



柳ヶ瀬子育て支援施設「ツナグテ」 (135,758千円)

事業概要 (特徴)

○コンセプト「あそび場は、まなび場」

<きっずエリア>

- ・ 空中ネット等の遊具
- ・ 元気よく駆け回れる“ごーごーフィールド”
- ・ 乳幼児が体を動かして遊べる“はいはいパーク” など



<ふあみりーエリア>

- ・ 図書館連携コーナー
→ 親子で絵本の“読み聞かせ”ができるスペース
- ・ 一時預かり室
- ・ 子育ての相談室 など



子どもの生きる力を養い、子育てする家庭を支援

通学路の安全対策 ～多様な地域課題解決への取組～

○平成26年度より、
岐阜市通学路交通安全プログラム
に基づき安全対策を実施

- ・ 学校、教育委員会、PTA、警察、道路管理者による合同点検
- ・ これまで岐阜市道で延べ435箇所対策

車両速度の抑制、歩行空間の確保、など
(※令和4年度末時点)



◎通学路のさらなる安全対策に向け、
新たな取組に着手

事業概要 (特徴)

①交通事情に精通した地域住民が参加するワークショップ



②急ブレーキ発生箇所や生活道路の抜け道などのビッグデータを活用



見える化した情報を関係者全体で共有し、協働して効果的な安全対策を立案



令和5年度4地区で先行実施 ⇒ 令和6年度から順次、市内各地へ展開!!



地域と協働により、一層の通学路安全対策を推進

まちづくりの根幹は「ひとづくり」

①教育大綱の具現化

教育大綱の
基本方針

学校・家庭・地域の誰もが
生命の尊厳を理解し、
互いに心を開く対話を重ね、
生命の尊厳を理解し
一人ひとりが価値ある大切な存在として
互いに認め合う



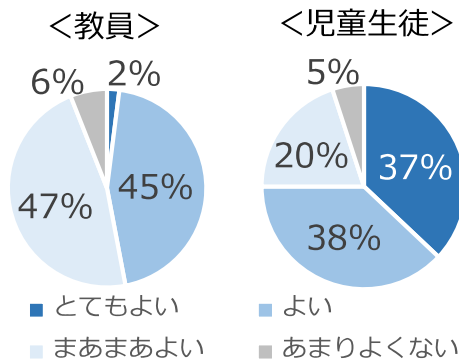
②高等教育の改革

「教育を土台としたまちづくり」を推進

ICTを活用した「子どもの健康サポート」事業 (3,696千円)

○タブレットを活用し、
子どもの「日々のこころの様子」を
可視化する仕組みの導入

令和4年度：
陽南中と柳津小で実証事業を実施




9割以上が
高評価

◎令和5年度から
全小中学校で本格運用

事業概要 (特徴)

児童生徒側




「きいてほしいこと」「話したい先生」を選択

「体調」・「気分」を選択

相談があるとき「きいてほしい」を選択

教員側



「きいてほしい (!マーク)」があれば個別に対応

学校がチームとなり、子どもの心身のSOSや
小さな変化を見逃さない、きめ細やかなサポートを実施

「ぎふMIRAI's」推進事業 (22,336千円)

- 令和3年1月：
文部科学省 中央教育審議会
『令和の日本型学校教育』の姿
→ ・ICTを活用した個別最適な学び
・リアルな体験を通じた協働的な学び
を一体的に充実し、
「主体的・対話的で深い学び」の実現に
向けた授業改善につなげる

- 本市においても、これまで
**1人1台タブレットや電子黒板などの
教育DXを推進**



- ◎岐阜市全体を教室として、
このまちの人・もの・こと、すべてを
先生とするリアルな学びを展開



事業概要 (特徴)

- 「ぎふMIRAI'sチャンネル」
・全小・中学校をオンラインで
つないだ一斉授業
- 「ぎふMIRAI'sフィールドトリップ」
・岐阜市で活躍する人々と出会い、
生き方に触れることができる機会の
創出

- <その他>
- ・「ぎふMIRAI'sライブラリ」の構築
→ タブレットから岐阜市の情報を閲覧
 - ・「ぎふMIRAI'sサポーターズ」の構築
→ 岐阜市の学校教育を応援する人材バンクを構築
 - ・「ぎふMIRAI'sカリキュラムマネジメント」
→ 小中一貫の9年間のカリキュラムを編成
 - ・岐阜市を教材とした授業実践
→ 各学校で教材開発し、授業実践の交流と共有

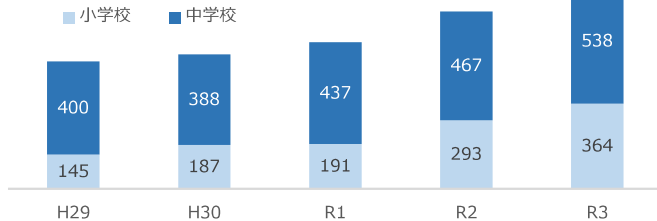
- ◎岐阜市を深く知り、人・もの・ことに
主体的に関わることを通して、
自分の生き方をつくり出す力を育む

岐阜市を心のよりどころとして、
グローバルな視野で活躍できる子の育成

「校内フリースペース」整備事業 (5,425千円)

- **不登校が将来のひきこもり、8050問題につながる**
- 令和3年度に、**東海地区初の公立不登校特例校「草潤中学校」を開校**
→ 昨年度、平均約**85%**の生徒が出席(オンラインを含む)
- 一方、市全体では、(様々な理由があるものの)、**不登校児童生徒数の数は増加傾向**

【不登校児童生徒数(岐阜市)】



◎引き続き、**多角的な取り組みが必要**

事業概要 (特徴)

- **草潤中の知見やノウハウを他の市立小中学校にも展開**

草潤パッケージ

- ◎ **5校に草潤中の分教室校内フリースペースを整備**

【コンセプト】

- ・ 明るい環境、個別か協働かを選択できるレイアウト
- ・ 学校が児童生徒に合わせる個別サポート
- ・ 時間割は選択して自分で決める
- ・ 他校の不登校児童生徒の登校も可能とする支援体制



新たに不登校をうまない、欠席を日常化させない

義務教育学校整備事業 (14,600千円)

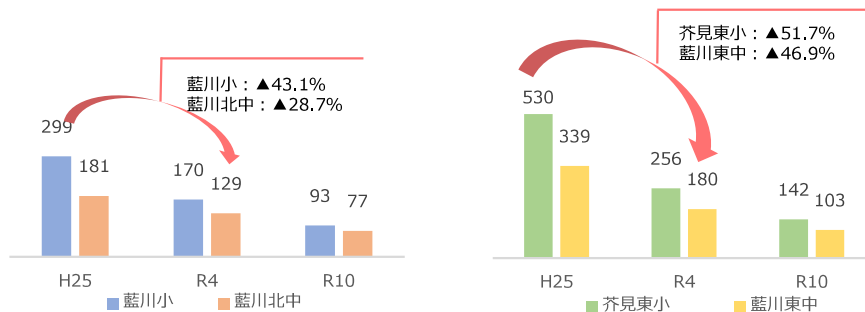
○令和2年度より

岐阜市型小中一貫校 (施設分離型) を指定

藍川小・藍川北中 (R2)
厚見小・厚見中 (R2)
芥見東小・藍川東中 (R3)

- ・小中ギャップの解消
・指導の一貫性の確保
・社会性の育成 など、**一定の成果**
(思いやりの心、コミュニケーション能力等)

◎**藍川小・藍川北中、芥見東小・藍川東中の児童生徒数が急減**



事業概要 (特徴)

- ・児童生徒の**集団規模の確保**
- ・**9年間を通じた教育課程**の編成
- ・**分離した校舎、組織**の課題解決を図り、

◎**新たな学校形態の施設一体型「義務教育学校」を設置**

【対象】 藍川小・藍川北中

➡ 令和7年度 開校予定

芥見東小・藍川東中

➡ 令和8年度 開校予定

- ・**連続性を踏まえた一貫性のある教育**
・**日常的な異学年交流による社会性の育成**

いじめや不登校の対策につながる

子どもたちに、切れ目のない学びと成長の環境を

小規模校つながるプロジェクト (2,603千円)

- 少子化に伴い、児童生徒の数が減少
- 小規模校や少人数学級が抱える課題
 - ・ 児童生徒数が少ない
→ 多様な意見に触れる機会や
コミュニケーション力を育成する
機会が少ない など
 - ・ 教員数が少ない
→ 専門性を生かした授業が困難 など

- **網代小、方県小、三輪北小は**
特に児童数が少ない状況

- ・ 網代小 50人 (5クラス) 1クラス約10人
- ・ 方県小 72人 (6クラス) 1クラス約12人
- ・ 三輪北小 94人 (6クラス) 1クラス約15人

- ◎ **新年度小規模校3校による
合同教育活動の実施**



事業概要 (特徴)

- ◎ **児童の考え方や視野を広げる授業**

- **遠隔合同授業**

- ・ ICTを活用し、
離れた学校の教室同士をつなぎ、
3校の児童が合同で学ぶ
機会を創出

- **リアルな合同活動**

- ・ 遠隔合同授業に先立ち、
リアル対面式や
合同修学旅行等を実施

子どもたちが多様な意見に触れ、考えが深められる環境を

女子短期大学の将来構想 (847千円)

令和3年度：

- 岐阜市立女子短期大学あり方懇談会

令和4年度：

- 喫緊対策として3学科への改編準備

（令和5年度～

国際コミュニケーション、健康栄養、デザイン環境）

- 並行して、

中長期的な方向性の検討



薬科大学の法人化 (12,500千円)

令和3年度：

- 法人化の移行の協議、検討

令和4年度：

- より効率的・効果的で、機動性の高い大学運営を図り、優秀な人材の育成、研究力の強化を推進するため、法人化の方針決定



◆大学改革推進室を新設（企画部 総合政策課）

事業概要(特徴)

◎(仮称)岐阜市立女子短期大学将来構想を策定

- ・外部有識者による将来構想委員会

事業概要(特徴)

◆大学内に大学法人準備課を新設

◎令和7年度の法人設立に向けた準備

- ・支援業務を委託

令和6年度 ⇒ 令和7年度
法人化準備作業、法人設立

時代にあった公立大学の実現に向け改革を推進

◆ ライフステージに応じた総合的な取り組み

- 新 ▶ 「はじめての図書館」事業 (2,647千円)
- 新 ▶ 柳ヶ瀬子育て支援施設“ツナグテ”管理運営事業 (135,758千円)
- 新 ▶ 出産・子育て応援ギフト (274,493千円)
- 継 ▶ 親子のふれあい『絵本といっしょ』事業(1,079千円)
- 継 ▶ 通学路安全対策(572,480千円)
- 継 ▶ ヤングケアラー支援体制強化事業(3,943千円)
- 継 ▶ 子ども見守り宅食支援事業(17,181千円)
- 継 ▶ ぎふし子育て応援アプリ(1,577千円)
- 継 ▶ ぎふし共育都市プロジェクト(8,300千円)
- 継 ▶ 病児病後児保育事業(152,184千円)

◆ 教育大綱の具現化

- 新 ▶ ICTを活用した「子どもの健康サポート」事業 (3,696千円)
- 新 ▶ 「ぎふMIRAI's」推進事業 (22,336千円)
- 新 ▶ 「校内フリースペース」整備事業(5,425千円)
- 新 ▶ 義務教育学校整備事業(14,600千円)
- 新 ▶ 小規模校つながるプロジェクト(2,603千円)
- 新 ▶ 採点支援システム (4,329千円)
- 継 ▶ 「主任いじめ対策監」の配置(27,053千円)
- 継 ▶ 学習支援ソフト(13,752千円)
- 継 ▶ 保護者向け情報発信システム(1,875千円)
- 継 ▶ 部活動社会人指導者派遣,部活動指導員配置(20,171千円)
- 継 ▶ 岐阜市型コミュニティ・スクール推進事業(21,173千円)
- 継 ▶ 幼児教育セミナー(800千円)
- 継 ▶ 放課後児童クラブ(693,417千円)
- 継 ▶ キンダーカウンセラー派遣事業(628千円)

◆ 高等教育

- 新 ▶ (仮称) 岐阜市立女子短期大学将来構想策定 (847千円)
- 新 ▶ 薬科大学法人化支援事業 (12,500千円)
- 拡 ▶ ぎふ地域創発人材育成プログラム(9,664千円)
- 臨 拡 ▶ 岐阜薬科大学新キャンパス整備関連 (731,673千円)

こどもファースト 31

ワークダイバーシティ 46

中心市街地活性化&社会基盤整備 . . 57

共助・共生社会&環境 70

寄り添う福祉&健幸 77

ワークダイバーシティとは？

幸せ

を実感するためには

安全安心な**居場所**や
持てる力を発揮できる**出番**が必要



社会で働くこと

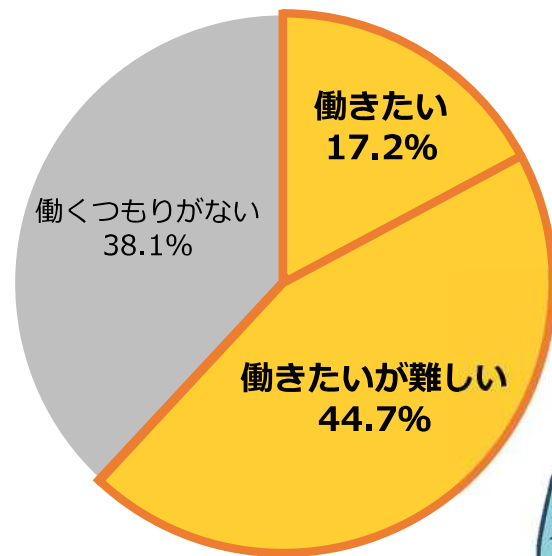


働くことを土台とするまちづくり」を推進

働きづらさの解消

障がいのある方

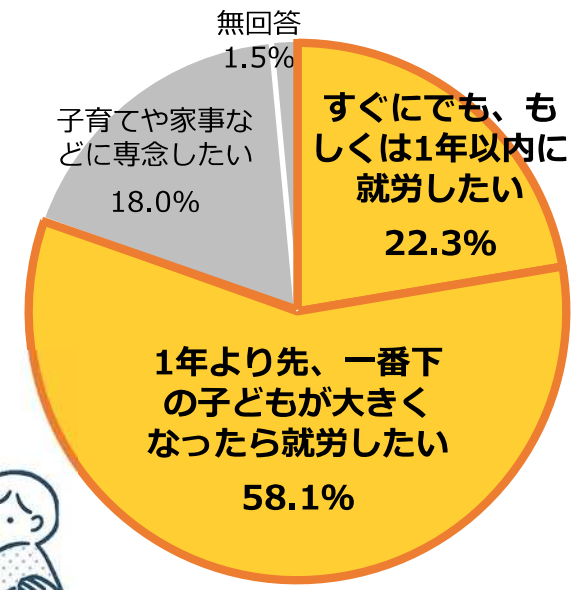
働いていない方の6割が就労意向



働きたいけれど、
機会がない

子育て中の女性

働いていない方の8割が就労意向



出所：岐阜市障害者計画・障害福祉計画策定実態調査（H28）

出所：子ども・子育て支援に関するニーズ調査報告書（H30）

これまで働く機会に恵まれなかった人に、**居場所や出番を創出**

超短時間雇用創出事業 (15,227千円)

- 令和4年度：
超短時間ワーク応援センターを開設
→障がいがある方等を対象に
週20時間未満の雇用を創出

- ・事業者の仕事を切り出し、
- ・求職者とのマッチングを支援

〔R4実績：登録企業22社、雇用した企業6社、
登録求職者52人、就職者7人 (R5.1月末時点)〕

事業概要 (特徴)

- 新たに、企業向けワークショップ開催
 - ・仕事の切り出しを実践
 - ・超短時間雇用への理解を深める



- 仕事の切り出し件数、
種類を増やし、
マッチングを促進



岐阜市ワークダイバーシティ推進事業 (25,538千円)

- 令和4年度：
様々な働きづらさを抱える方の就労支援
- ・WORK! DIVERSITY実証化モデル事業
(日本財団のモデル事業)
- ・テレワークを活用した
ショートタイムワーク
- ・女性の就業・活躍促進事業
- ・就労に困難を抱える若者学生の実態調査



事業概要 (特徴)

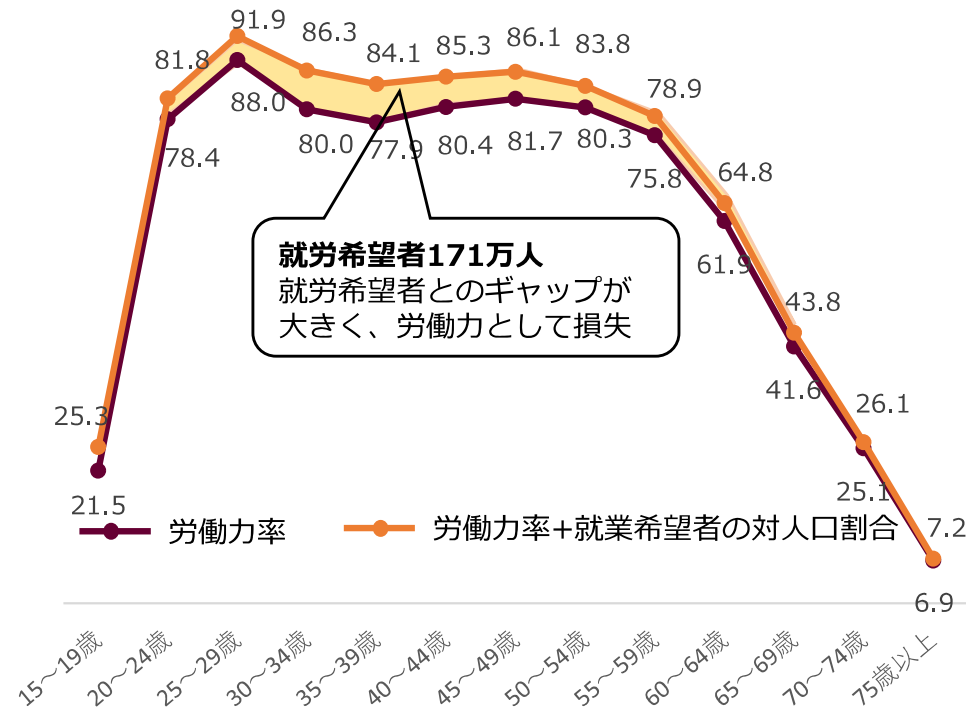
- 新たに、若者・学生の就労支援を実施
 - 求職者向け：連続講座
(働く準備講座、
インターンシップ体験等)
 - 事業者向け：啓発セミナー

多様で柔軟な働き方を促進し、一人ひとりが持てる力を発揮

ジェンダーギャップの解消

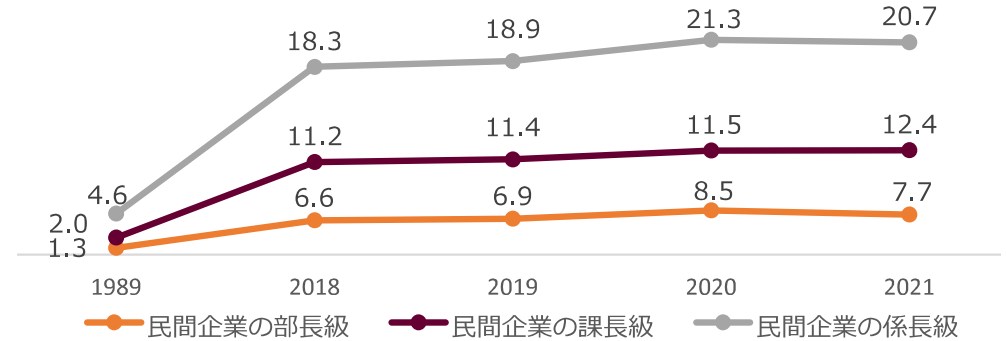
結婚、出産、育児の年代の女性が多く離職

出所：令和4年度版男女共同参画白書



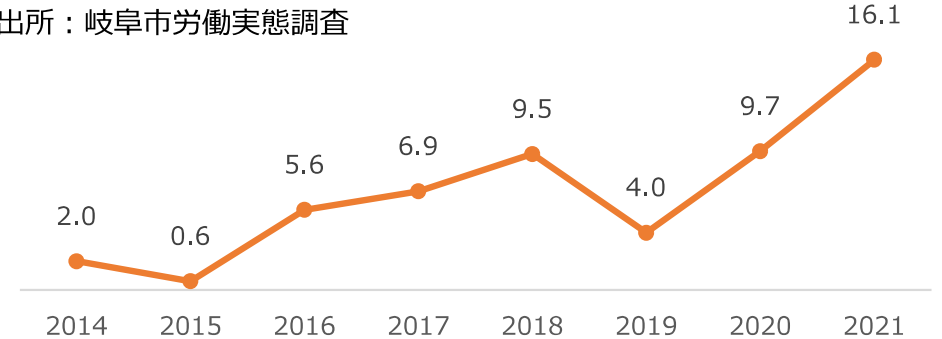
上位の役職ほど女性が占める割合が低い

出所：令和4年度版男女共同参画白書



市内企業の男性育児休業取得率は2割以下

出所：岐阜市労働実態調査



女性も男性も、さらに働きやすいまちに

女性の就業・活躍推進

テレワークを活用したショートタイム ワーク事業（ワークダイバーシティ推進事業）

- 子育て、介護等の理由で長時間働くことが難しい方に短時間、テレワーク形式の雇用を創出
- ソフトバンク(株)がタブレット端末等を提供

女性活躍企業認定・優良事業者表彰 (873千円)

- 男女共同参画に積極的に取り組む企業を「ぎふし共育・女性活躍企業」に認定
- 顕著な功績があったと認められる事業者を表彰し、HP等で取り組みを周知

女性の就業・活躍促進事業 (ワークダイバーシティ推進事業)

- 求職者向け
 - ・キャリアコンサルタントとの個別相談
 - ・専門性を高める学び直し講座 など
- 事業者向け
 - ・ワークショップ
 - ・企業の協議体の設置 など
 - 女性が働きやすい職場づくりを醸成

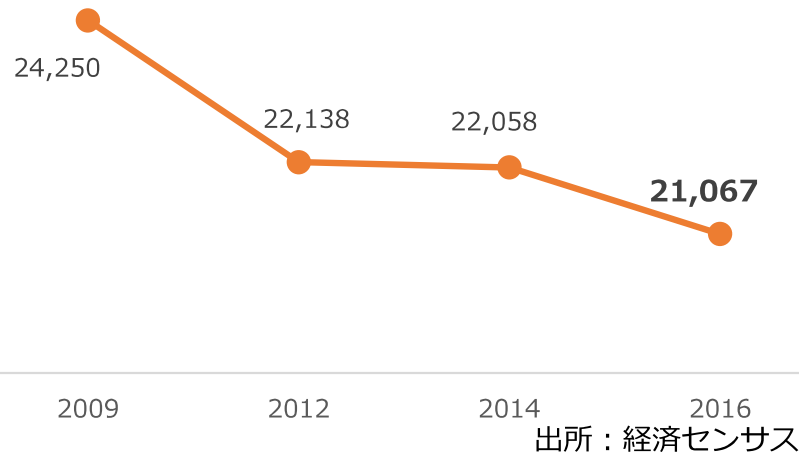
男女共同参画意識啓発事業（586千円）

- アンコンシャス・バイアス（性別への無意識の偏見）への気づきを促すリーフレットを作成 → 幼少期の子と親への啓発

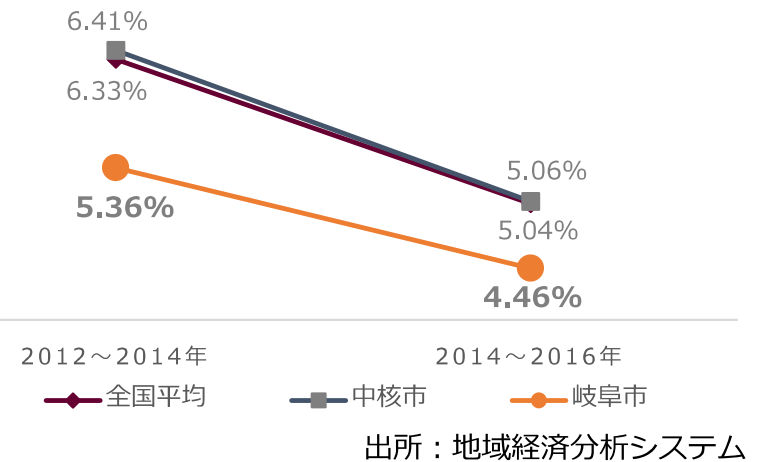
女性の円滑な職場復帰やキャリア形成につながる社会風土を醸成

働く場をつくる

市内の事業所数が年々減少



創業比率は全国や中核市の平均より低い



市内の5割の企業がDXに取り組む予定がないと回答

取り組む予定はない
50.6%

検討している
32.1%

取り組んでいる、
取り組む予定
17.3%

出所：第59回景況調査

人や企業を呼び込むとともに、地域産業の活性化が必要

スタートアップ支援事業 (60,394千円)

- 令和4年度：
岐阜市リモートオフィス
(Neo work-Gifu) を活用した
スタートアップへの支援
- スタートアップ支援相談窓口
 - ・無料相談
 - ・専門家によるサポート 等
- 起業家同士の交流イベント、セミナー
(GIFU IGNITE)



事業概要 (特徴)

新たに、

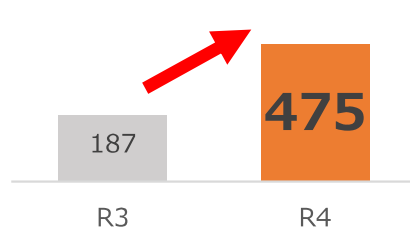
- 市岐商連携授業
- 高等教育機関での講義

→若者のアントレプレナーシップを醸成

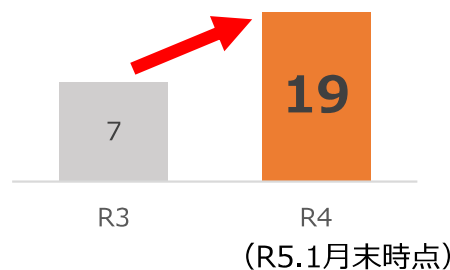
民間DXへの支援

- 初心者のためのDXセミナー
(スタートアップ支援事業)
 - ・DXで得られる効果
 - ・具体的な取り組みの紹介
- ぎふしDX促進資金 (岐阜市融資制度)

相談件数増加



スタートアップ創出件数増加



スタートアップや中小企業のDX推進を支援

「ものづくり産業等集積地計画」 推進事業

三輪地域 (5,600千円)

令和4年度：

- 「**農業の6次産業化**」による**企業立地**を
目指し、**参入を希望する企業と地権者**に
よる**協議会**を設置
- モデルプランの策定
- 地権者との合意形成



事業概要 (特徴)

- 土地利用に関する合意に向けた支援及び協議会の開催により事業推進を図る**

柳津地域 (44,000千円)

第1期整備：

- 平成22年度に整備、翌年造成工事完了、
平成26年に分譲地完売
→・株式会社 創舎
・トムス株式会社

事業概要 (特徴)

- 企業からの立地希望を受け、第1期整備の近接地を候補地として工業団地造成による企業立地を目指す**
 - ・地権者意向調査
 - ・基本計画策定



企業の立地を推進し、雇用の維持・創出を図る

企業立地にかかる支援制度の拡充

・**税込、雇用効果が高い**
製造業を中心に
企業立地に取り組み

ものづくり産業等集積地
整備計画推進事業

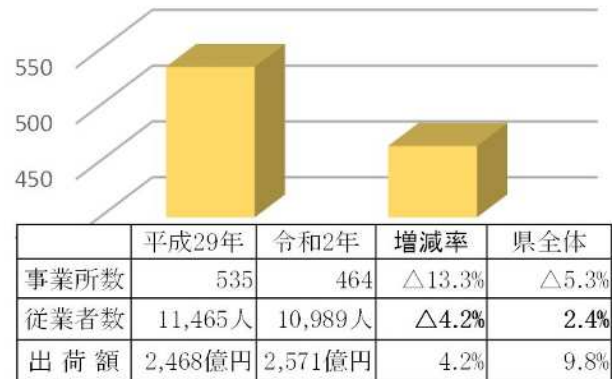
(障壁)

・**周辺より高い本市の地価**

市町村名	地 価
岐阜市	96,300円/m ²
各務原市	47,800円/m ²
関 市	22,700円/m ²
県内の市平均	47,900円/m ²

国土交通省「令和4年地価調査」

減少する市内の製造業



経済産業省「工業統計調査」



・**企業立地を力強く推進**



雇用
 税込

令和5年度
新たな助成制度を
創設 ※予算は申請の後に計上

企業立地の選定理由

1位	本社等の近接性
2位	地価
3位	工業団地である
4位	労働力の確保
5位	取引先の近接性

経済産業省「2021工場立地動向調査」

・**独自の立地支援が必要**

○**企業立地促進助成金**(R5:106,259千円) ※既存制度
 (市内に製造業等にかかる施設を設置した事業者で指定の要件(投資額、雇用等)を満たすもの)

→ 県内自治体(38/42)に同等制度があり、**本市にアドバンテージなし**

◆働きづらさの解消

- 継 ▶ 超短時間雇用創出事業(15,227千円)
- 拡 ▶ 岐阜市ワークダイバーシティ推進事業 (25,538千円)
- 継 ▶ 労働・雇用相談(2,335千円)
- 継 ▶ 就職バックアップ(909千円)



◆ジェンダーギャップの解消

- 継 ▶ 女性活躍企業認定・優良事業者表彰事業(873千円)
- 拡 ▶ 岐阜市ワークダイバーシティ推進事業 (25,538千円) 再掲

◆働く場をつくる

- 継 ▶ ぎふしスタートアップ支援事業 (60,394千円)
- 継 ▶ スタートアップ支援補助金 (10,089千円)
- 継 ▶ アントレプレナーシップ講演会(100千円)
- 継 ▶ ぎふ仕事フェア(10,999千円)
- 継 ▶ オンライン見本市等出展補助金(2,000千円)
- 拡 ▶ 企業立地促進助成金 (106,259千円)
- 継 ▶ 三輪地域における「ものづくり産業等集積地計画」推進事業(5,600千円)
- 新 ▶ 柳津地域における「ものづくり産業等集積地計画」推進事業(44,000千円)
- ▶ 中小企業融資制度 (金融機関への貸付金) (180億円)
- 継 ▶ ぎふしDX促進資金



こどもファースト 31

ワークダイバーシティ 46

中心市街地活性化 & 社会基盤整備 . . 57

共助・共生社会 & 環境 70

寄り添う福祉 & 健幸 77



センターゾーンは「岐阜を動かす」象徴



県都の**玄関口**

圏域全体の発展を
推進する**エンジン**

人口の**ダム**機能

岐阜都市圏にとってきわめて重要なエリア

官民連携によるまちづくりを推進

▶ シビックプライド事業

▶ 庁舎跡活用事業

▶ 柳ヶ瀬広場整備事業 (旧長崎屋跡)

▶ スマートシティぎふ推進事業

▶ センターゾーン
道路空間利活用基本計画検討

▶ ぎふ長良川鶉飼
かわまちづくり計画の推進

▶ 史跡岐阜城跡整備事業

▶ 岐阜公園再整備事業

▶ 歴史博物館総合展示室
リニューアル事業

▶ 伊奈波エリア等
景観まちづくり活動支援事業

▶ 柳ヶ瀬エリア
リノベーションまちづくり事業

▶ 岐阜駅周辺・歩行者用デッキ整備事業

▶ 岐阜駅北中央東・中央西地区
第一種市街地再開発事業



多くの人が集まり賑わう、活気に満ちたまちへ

岐阜駅北中央東・中央西地区第一種市街地再開発事業

(424,200千円)

- 令和3年度：事業参加者の決定
- 令和4年度：都市計画変更、事業計画・組合設立（認可予定）

事業概要（特徴）

○ 実施設計

- ➔ 令和7年度の工事着手を目標
- 令和6年度（～令和10年度）
権利変換、除却、建築工事



岐阜駅周辺・歩行者用デッキ整備事業

(53,000千円)

事業概要（特徴）

- 駅周辺の再開発事業にあわせ、駅と周辺街区を接続する歩行者用デッキとシェルターの整備に向けた詳細設計



岐阜都市圏の玄関口にふさわしい市街地再開発事業の推進



③ 中心市街地活性化 & 社会基盤整備



柳ヶ瀬広場整備事業 (838,000千円)

- 昭和50年 旧長崎屋開店
- 平成14年 旧長崎屋閉店
- 令和3年度 柳ヶ瀬広場の都市計画決定

⇒ 柳ヶ瀬の再生に向け、新たな一歩

令和4年度 土地、建物調査の実施



事業概要 (特徴)

- 土地取得及び既存建物や工作物の補償、基本設計等

令和6年度以降

広場設計、工事など

まちづくりの活動拠点となる広場を

柳ヶ瀬の中心に整備し、

さらなる魅力の創出とまちの価値向上を図る

センターゾーン道路空間利活用基本計画検討 (10,000千円)

- 令和3年度～
岐阜市中心市街地道路空間利活用懇談会を開催
➡ 金華橋通りや長良橋通りなど、
中心市街地の道路空間の利活用を検討
- 令和4年度
道路空間のあり方の一定の方向性とりまとめ

事業概要 (特徴)

- 中心市街地道路空間利活用基本計画の作成に向けた検討

- ➡ センターゾーンの道路空間の再構築を目指す



道路空間の新たな活用方法を提案した
ヤナガセパークライン®
(2020年)

センターゾーンのさらなる賑わいの創出

スマートシティぎふ推進事業 公共交通への自動運転技術の導入 (180,000千円)

- 平成31年4月に岐阜市公共交通自動運転技術活用研究会を発足し、
 - ・令和元年度 公園内の走行実験
 - ・令和2年度 公道での実証実験
 - ・令和3年度 未来型車両による実証実験
 - ・令和4年度 ルートと期間を拡大 など
- 段階的に取り組みを推進**



事業概要 (特徴)

- 中心市街地や川原町、岐阜公園を周遊する自動運転バスを5年間継続運行

段階的にインフラ整備を進めるとともに、社会受容性の向上を図りながら、



無人自動運転 (レベル4) での自動運転の実装を目指す

〔運行期間〕
R5秋頃～R10.3

〔運行委託費用〕
R5～R9債務負担
722,000千円



【運行区域図 (イメージ)】

令和6年度以降
レベル2自動運転での継続運行
信号協調、インフラ協調などの
段階的な整備

令和9年度以降
レベル4自動運転
の実装

持続可能な公共交通ネットワークの構築



③ 中心市街地活性化 & 社会基盤整備



史跡岐阜城跡整備事業 (66,213千円)

- 令和3年12月：
史跡岐阜城跡整備基本計画策定
- 令和4年度：
岐阜城本来の城郭景観の復元や、
石垣の保存・公開のための樹木管理



事業概要 (特徴)

- 山上部の発掘調査・研究や
山麓居館庭園整備に向けた基本設計等**



山上部周辺
中長期の整備イメージ図



【山麓居館イメージ】



岐阜城の持つ様々な魅力を全国に発信し、
認知度向上と来訪者の増加へ

岐阜公園再整備事業 (79,500千円)

- 令和3年度：公園拡張区域用地取得完了
- 令和4年度：Park-PFI（民間活力導入）
に向けた準備

事業概要 (特徴)

- 民間事業者の公募や
老朽化した公園施設の再整備等**



本格的な歴史公園へ

観光の拠点としてのさらなる魅力向上を図る

多様な地域課題への取り組み

中心部以外においても、
多様な課題解決に向け、
 各地域が持つ**資源**や**特性**、**強み**を
 生かしつつ、様々な取り組みを
 着実に推進



まちの活性化を図り、
市民生活の利便性向上などを
実現することが**重要**



活力ある持続可能なまちへ

名鉄名古屋本線鉄道高架化事業 及び 加納・茶所統合駅周辺土地区画整理事業 (1,108,677 千円)

- 令和元年度 : 県・市・名古屋鉄道(株)の3者による高架化事業に関する覚書締結、都市計画決定
- 令和3年度 : 都市計画事業認可 (連続立体交差事業) 加納・茶所統合駅周辺土地区画整理事業の事業認可
- 令和4年度 : **事業着手** 県と市の事業推進の拠点となる現地合同本部の開所

積年の課題である事業が大きく前進 →



- ・踏切事故、慢性的交通渋滞の解消
- ・交通の安全性・円滑性の向上
- ・分断された市街地の活性化など

事業概要 (特徴)

- 県と連携し、着実に用地取得を進めるとともに、事業用地に係る家屋等の建物調査や用地取得、鉄道詳細設計を実施あわせて鉄道高架事業基金の積立

令和6年度以降

用地取得
鉄道詳細設計

▶ 鉄道工事

▶ 鉄道切替
側道工事



加納・茶所統合駅周辺 (イメージ図)



(都) 城南芋島線 (イメージ図)

安全で安心な魅力あるまちづくりを目指す

長森地域関連

- 令和元年度：
 - 自治会連合会（長森南・北・西・東）から要望
 - ⇒ ・ JR長森駅利用者の利便性向上・
 - 安全性の確保
 - ・ 交通結節点機能の向上
 - ・ 駅周辺の活性化
 - 令和3年度：
 - 岐阜市都市計画マスタープランにJR長森駅を
 - 交通結節点促進拠点として位置づけ
 - 令和4年度：土地利用のための調査
- 長森駅へのアクセス道路の整備

トランジットセンター検討業務 (6,500千円)

事業概要 (特徴)

- 交通結節機能強化と土地利用のための検討
- ◎ 交通機能の向上・充実や利便施設などの維持・誘導を図る

JR長森駅北口交通広場 (長森343号線) (98,000千円)

事業概要 (特徴)

- 一般車やコミバス乗降場、駐輪場など交通広場の整備

◎ 混雑の解消や
駅への安全なアクセスの確保



イメージ図

快適な広場空間を確保し、駅力向上を図る

三輪地域関連

- 令和2年3月：東海環状自動車道岐阜三輪スマートIC開通 ⇒ 市外からのアクセス向上

岐阜ファミリーパーク再整備事業 (97,200千円)

- 令和4年度：岐阜ファミリーパーク再整備
基本計画の見直し
◎ 総合スポーツ公園化



事業概要 (特徴)

- 用地取得や造成工事、実施設計等

令和6年度以降
各種実施設計、工事など

公園としての魅力をさらに高める

三輪地域における **【再掲】**
「ものづくり産業等集積地計画」推進事業

事業概要 (特徴)

- 三輪地域の特性を生かした
「農業の6次産業化」による企業立地を目指す

インターチェンジを活かした賑わいと働く場づくり

黒野地域関連

岐阜薬科大学新キャンパス整備 (731,673千円)

平成30年度：

本部キャンパスの近接地に
新キャンパスを整備する方針決定

令和3年度：

整備候補地を本部キャンパス南側から
西側へ変更したことに伴う
キャンパス整備基本計画を改定



◎本部キャンパス西側での整備に向け
着実かつ丁寧な取組を推進

令和4年度：

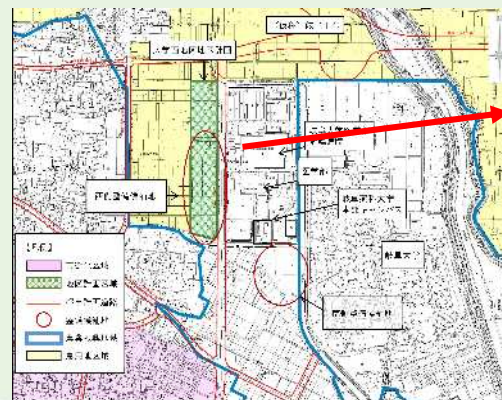
用地測量、造成基本設計・地質調査、
整備手法の検討

事業概要 (特徴)

- ◆キャンパス整備推進課を新設 (薬大)
- 基本設計や造成実施設計、土地評価など

令和6年度以降 (～令和10年度)

実施設計、造成工事、建設工事等



(新キャンパス配置案)



ライフサイエンス拠点の形成を促進

◆ 官民連携によるまちづくり

- 継 ▶ 岐阜駅北中央東・中央西地区
第一種市街地再開発事業 (424,200千円)
- 臨 ▶ 庁舎跡活用事業 (3,096千円)
- 新 ▶ 岐阜駅周辺整備事業 (35,000千円)
- 継 ▶ シビックプライド事業 (2,038千円)
- 継 ▶ 歩行者用デッキ整備事業 (18,000千円)
- 継 ▶ リノベーションまちづくり事業 (柳ヶ瀬エリア) (29,069千円)
- 継 ▶ 柳ヶ瀬広場整備事業 (838,000千円)
- 継 ▶ 景観まちづくり活動支援事業 (伊奈波エリア等) (23,736千円)
- 継 ▶ 岐阜公園再整備事業 (79,500千円)
- 継 ▶ センターゾーン道路空間利活用基本計画検討 (10,000千円)
- 拓 ▶ 史跡岐阜城跡整備事業 (66,213千円)
- 継 ▶ スマートシティぎふ推進事業 (180,000千円)
- 臨 ▶ 歴史博物館総合展示室リニューアル事業 (3,743千円)
- 継 ▶ バスまちスポット事業 (5,000千円)

◆ 多様な地域課題

- 継 ▶ 名鉄名古屋本線鉄道高架化事業 (130,300千円)
- 臨 拓 ▶ 岐阜薬科大学新キャンパス整備関連 (731,673千円)
- 継 ▶ 名古屋鉄道高架化事業県営工事負担金 (136,300千円)
- 継 ▶ 金町那加岩地線 (148,000千円)
- 継 ▶ 加納・茶所統合駅周辺土地区画整理事業 (339,300千円)
- 臨 ▶ 西郷302号線 (長良糸貫線) (1,880千円)
- 継 ▶ 長森343号線(長森駅北口交通広場整備)(98,000千円)
- 継 ▶ 空き家対策推進事業 (1,150千円)
- 継 ▶ トランジットセンター検討業務 (6,500千円)
- 臨 ▶ 黒野北団地敷地整理事業 (1,448千円)
- 継 ▶ 岐阜ファミリーパーク再整備事業 (97,200千円)
- 継 ▶ 水道事業における漏水対策 (88,239千円)
- 継 ▶ 三輪地域における
「ものづくり産業等集積地計画」推進事業 (5,600千円)
- 継 ▶ 防火水槽整備事業 (61,656千円)

こどもファースト 31

ワークダイバーシティ 46

中心市街地活性化&社会基盤整備 . . 57

共助・共生社会&環境 70

寄り添う福祉&健幸 77

みんなで地域を支え合う

地域にも
様々な課題が...

自治会加入率が
年々減少している

女性や若者の
地域活動への参加

災害
への不安

文化や言語等
多様性への配慮

高齢者や子どもの
見守り

自然環境の保全

CO2削減、脱炭素化

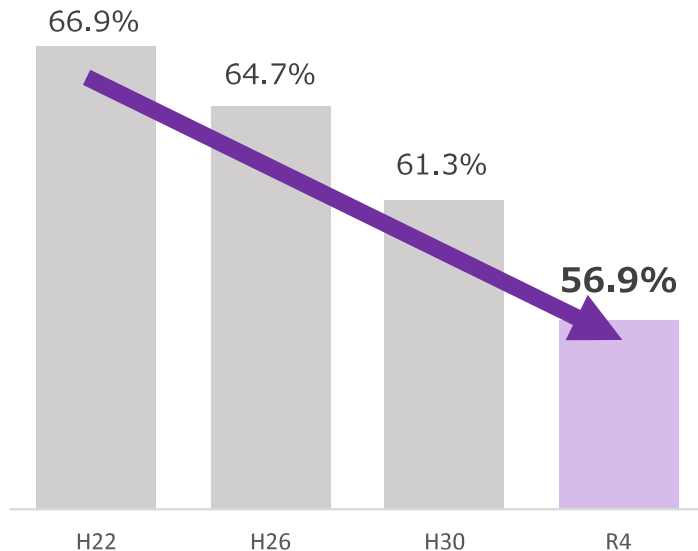
温室効果ガス
の排出

外国人の方と
なじめない

誰もが住みやすいコミュニティづくり

地域コミュニティ

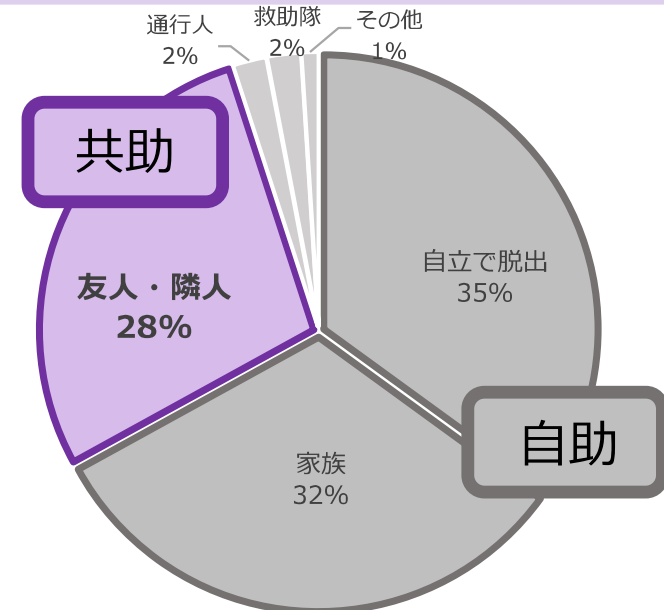
自治会加入率は年々低下



出所：岐阜市「岐阜市市民活動交流センター調べ」

➡ 役員の高齢化とあわせ、地域の活動をどう維持していくかが課題

災害時の救助主体は「自助」の次に「共助」が多い



出所：1995年兵庫県南部地震における火災に関する調査報告書

➡ 日ごろの人と人とのつながりが、地域の防災力につながる

持続可能な地域コミュニティづくりが一層重要

地域コミュニティのDX推進事業 (7,863千円)

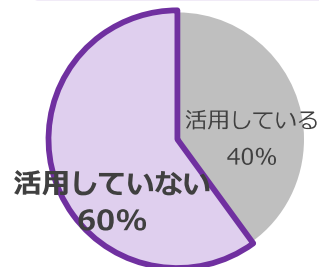
- 自治会連絡協議会の会議資料は
会議当日に紙媒体で配付
(さらに単位自治会へ展開)
→ 印刷の負担、迅速性を欠く

- 情報伝達を合理化できる
デジタルツール

- ↓
- ・未所有者への配慮や抵抗感から、**6割が未活用**
- ・災害時に有効活用するためには、**日常的に使用している必要あり**

- ◎そこで、**自治会活動のDX推進を支援**
(各連合会、単位自治会)

連合会で
電子メールやLINEを



出所：連合会長アンケート
(R4.9月実施)

事業概要 (特徴)

- 自治会連絡協議会に
タブレット端末を導入
 - ・通信アプリの活用
 - ・研修会

- 地区別DX講座 (50地区)
 - ・スマホ操作
 - ・アプリ活用など



通信アプリ
(イメージ)

- ◎自治会連絡協議会との
情報共有を合理化するとともに、
各連合会、単位自治会活動の
デジタル化促進のきっかけに

自治会活動にかかる負担軽減と活性化

指定福祉避難所用資機材整備 (1,161千円)

- 一般の避難所に滞在が困難な要配慮者の避難先の確保が必要



事業概要 (特徴)

- 3つのコミセンを福祉避難所に指定 (北部・南部・長森)
- ポータブルトイレなど、要配慮者の避難生活に必要な資機材を購入



要配慮者用
ポータブルトイレ

岐阜北消防署及び 消防本部整備工場移転建設事業 (214,781千円)

- 平成30年：岐阜市消防本部消防庁舎適正配置計画を作成



事業概要 (特徴)

- 用地買収、実施設計、造成工事

令和6年度～令和7年度
造成工事、建設工事

→ 令和8年4月
運用開始をめざす



※岐阜北消防署イメージ

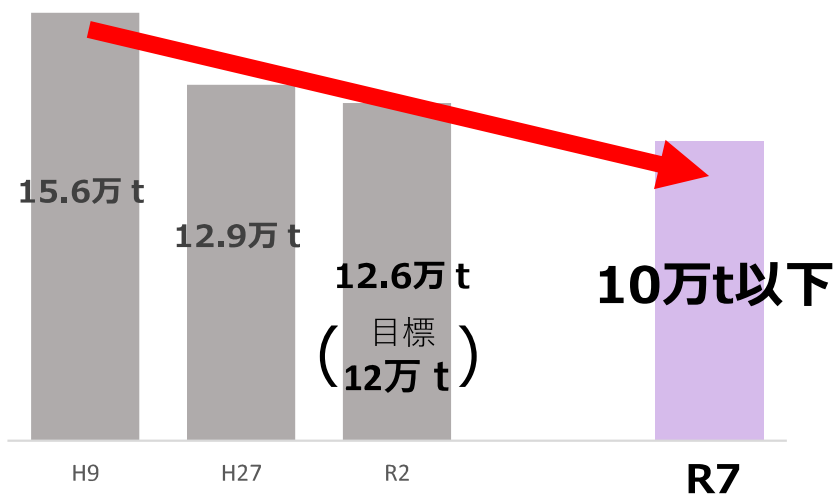
- ◎ 北西部の消防力の空白地域解消と整備工場の適正な配置を実現

災害等に対応した拠点整備を着実に推進

ごみ減量・資源化

○令和4年度
ごみ減少・資源化指針を改定

令和7年度の目標値
ごみ焼却量10万t以下



◎プラ容器の分別をはじめ、「オール岐阜」の取り組みが不可欠

資源循環課を新設 (環境部)

◎ごみ減量・資源化にかかる
様々な施策を強力に推進

- 資源分別回収事業 (97,852千円)
- みんなで雑がみ集めよう市民運動 (109千円)
- 電気式生ごみ処理機購入補助 (3,000千円)
- ダンボールコンポスト普及促進事業 (1,163千円)

芥見リサイクルプラザ (再開) (2,309千円)

- 再使用可能な粗大ごみをリユース品として展示、無償譲渡
- 牛乳パックやペットボトルを利用した工作の体験講座を実施

循環型社会を推進し、次世代へ良好な生活環境を継承

◆地域コミュニティ

- 新** ▶ 地域コミュニティのDX推進事業(7,863千円)
- 新** ▶ 男女共同参画意識啓発事業（アンコンシャス・バイアスへの気づき）(586千円)
- 継** ▶ 女性活躍企業認定・優良事業者表彰事業及び紹介コンテンツ作成事業(873千円) 再掲
- 継** ▶ 多文化交流推進事業(44,570千円)
- 継** ▶ 鷺山公民館・鷺山子ども館建設事業(91,041千円)
- 臨** ▶ 指定福祉避難所用資機材整備(1,161千円)
- 継** ▶ 岐阜北消防署及び消防本部整備工場移転建設事業(214,781千円)
- 継** ▶ 洪水ハザードマップ3D化(18,000千円)

◆ごみ減量・資源化

- 継** ▶ 資源分別回収事業(97,852千円)
- 継** ▶ みんなで雑がみ集めよう市民運動(109千円)
- 拡** ▶ 電気式生ごみ処理機購入補助(3,000千円)
- 継** ▶ ダンボールコンポスト普及促進事業(1,163千円)
- 拡** ▶ プラスチック製容器包装収集運搬業務委託(333,067千円)
- 新** ▶ 芥見リサイクルプラザ事業(2,309千円)
- 新** ▶ 岐阜市の自然情報継続調査事業(2,530千円)



こどもファースト 31

ワークダイバーシティ 46

中心市街地活性化&社会基盤整備 . . 57

共助・共生社会&環境 70

寄り添う福祉&健幸 77

人生100年時代

一人ひとりが
様々な課題を
抱えている

交流・居場所

介護

認知症

終活

健康・運動

貧困

孤立



いきがい

ひきこもり

8050問題

支え合い

誰もが安心して住み続けられるまちづくり

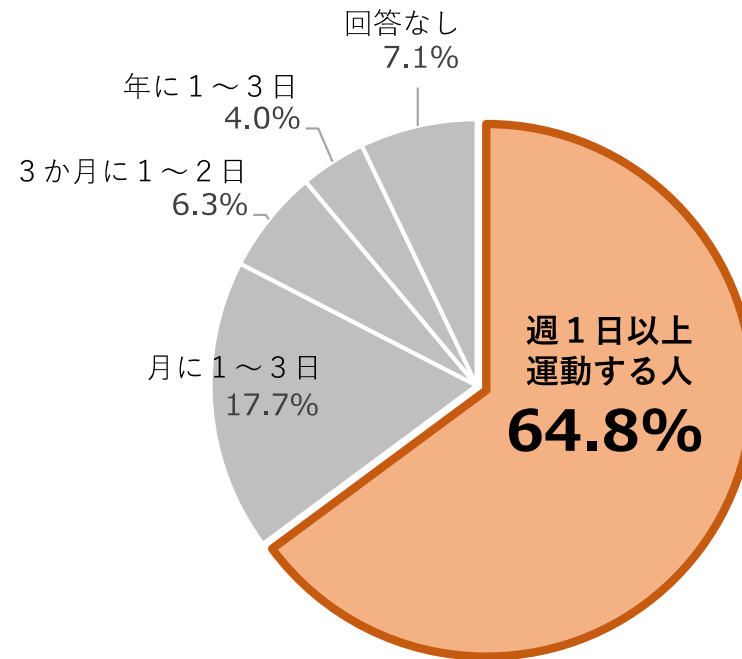
いきいきと長生き

平均寿命と健康寿命の差は約10歳

	岐阜県	
	男性	女性
平均寿命	81.90歳	87.51歳
健康寿命	73.08歳	76.18歳
差	8.82歳	11.33歳

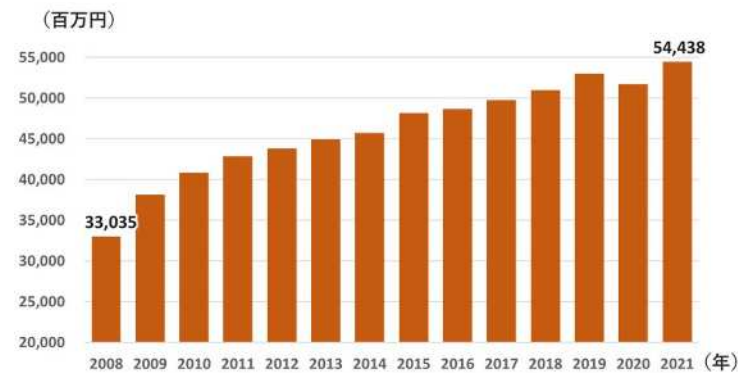
出所：厚生労働省 令和2年都道府県別生命表の概況

週1日以上スポーツをする人は約6割



出所：岐阜市「スポーツ実施状況に関するアンケート調査」

後期高齢者医療給付費が増加傾向



出所：岐阜県後期高齢者医療広域連合集計

健康の維持が豊かな人生にとって大切

高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業 (4,751千円)

○令和4年度から
後期高齢者の保健事業と介護予防事業を
一体的に実施

- ・国保データベースシステムを活用し、
地域ごとの健康課題の分析や
支援対象者を抽出



- ・分析に基づき、
保健師による面接等の個別支援や、
高齢者が集う場へ出向き、
フレイル予防指導を実施

- ・中央北圏域と北東部圏域の2圏域



◎実施圏域の拡大、事業の充実強化 →

事業概要 (特徴)

- 実施圏域を6圏域に拡大
(各保健センターの管轄で2圏域ずつ)

- データ分析に基づく重点方策

①糖尿病の有病率が高い (75歳以上要介護者)

75歳以上要介護者の 糖尿病の有病率 (R3)	岐阜市	国
	30.9%	24.0%

医師会と連携し、
糖尿病性腎症重症化予防事業を実施

② 歯科医療費が多い (75歳以上)

75歳以上の 歯科医療費 (R3)	岐阜市	岐阜県	国
	3,519円	3,039円	2,880円

新たに歯科医師会に委託し、
歯科保健事業を実施

より効果的なアプローチで健康寿命延伸と医療費適正化

柳ヶ瀬健康運動施設「ウゴクテ」 (108,047千円)



トレーニングルーム



交流室・多目的室



フィットネススタジオ



事業概要(特徴)

○コンセプト

「動く習慣で、伸ばそう健康寿命」

- ・トレーニングルーム
- ・フィットネススタジオ
- ・交流室、多目的室（貸出施設）など

➡ **健康づくりのきっかけを提供し、
運動の習慣づくりを支援**

クアオルト健康ウォーキング (5,122千円)

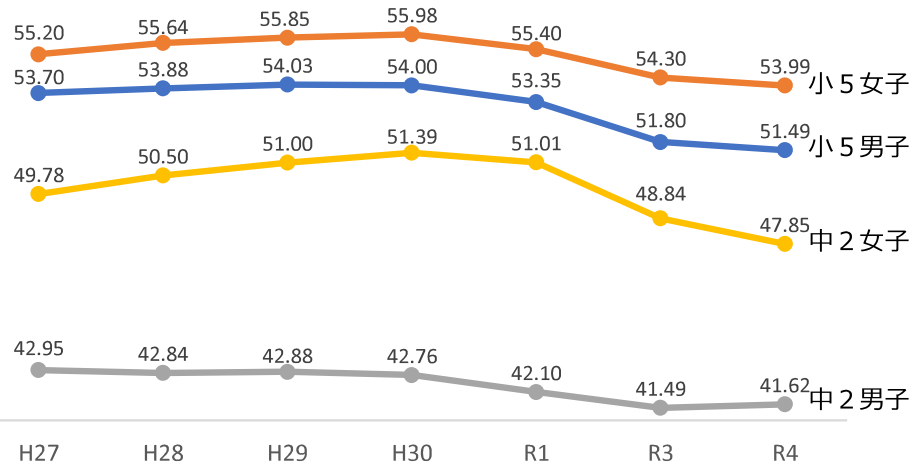
- 自然を活用した運動療法を基に考案されたウォーキング

➡ ◎ウゴクテを拠点として、
まちなかでウォーキングする
都市型クアオルトにも取り組む

あらゆる世代の方々が体を動かして健康に！

アーバンスポーツ普及促進 (8,816千円)

児童生徒の体力は低下傾向



出所：スポーツ庁「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」



子どものスポーツ離れが懸念される

◎子どもや若者に人気の
アーバンスポーツを普及促進 ➡

(仮称)ぎふアーバンスポーツ フェスティバル事業 (8,000千円)

事業概要(特徴)

※種目は検討中

- ボルダリング、トランポリン、パルクールなどを一堂に集め、体験会やエキシビジョンマッチ等を開催

スポーツスタートアップ事業 アーバンスポーツクラス(816千円)

事業概要(特徴)

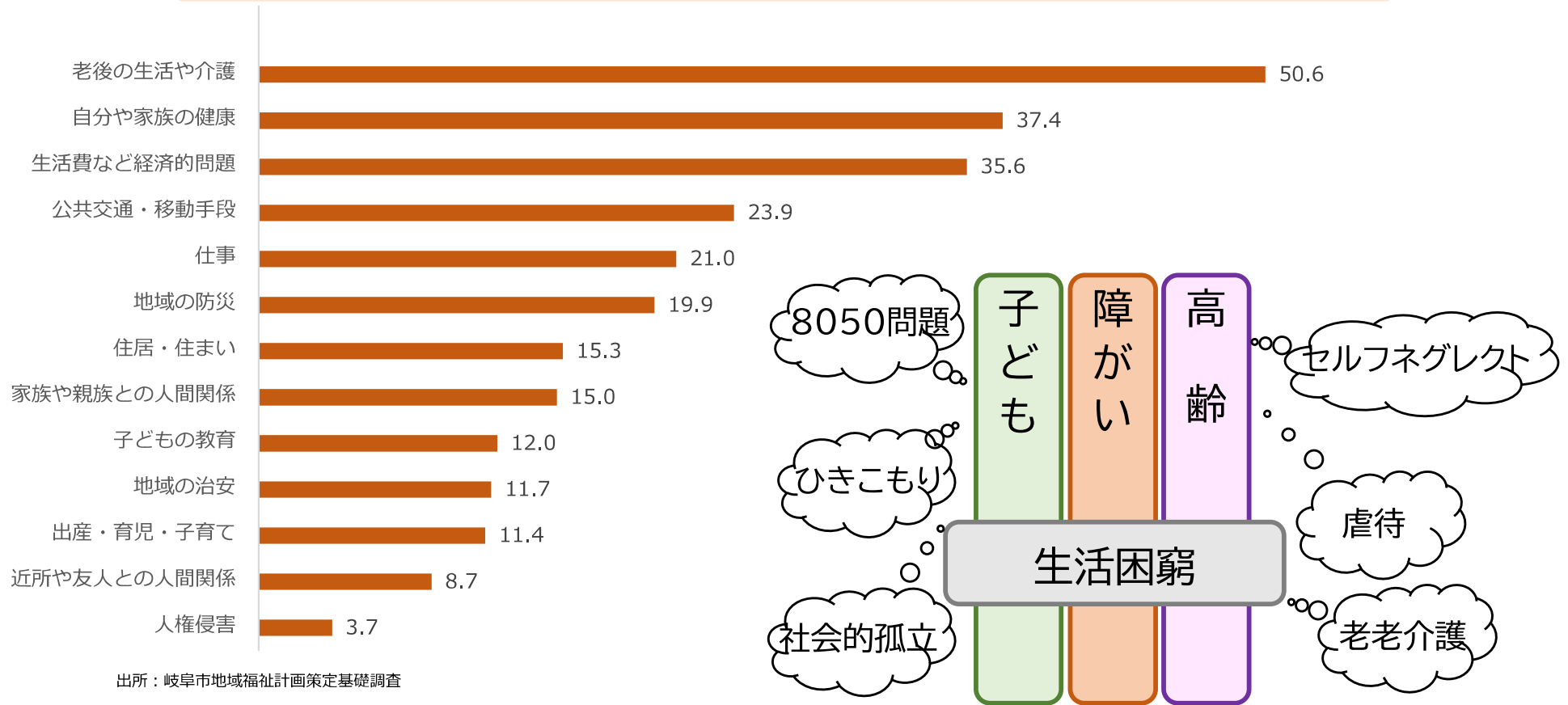
- アーバンスポーツの専門指導者による、小中学生を対象とした教室



スポーツのすそ野を広げ、運動習慣づくり

一人ひとりの困りごとに寄り添う

市民が抱える課題は様々あり、複雑化・複合化している



誰一人取り残さないまちづくり

重層的支援体制整備

○岐阜市版重層的支援体制

令和3年度：

市社協に福祉まるごと支援員を3人配置

令和4年度：

福祉政策課内に重層的支援推進室を設置
+ 福祉まるごと支援員を1人増員

○市民が抱える

複雑・複合化した課題や、
制度の狭間にある課題に対応するため



多機関で連携した分野横断的解決型支援、
緩やかにつながり続ける伴走型支援に
取り組む

これまでの実績 (R3.4~R5.1)
38件：相談受付
25件：支援が軌道に乗る
(その他の案件は継続中)

総合的な支援体制構築事業

(35,191千円)

事業概要(特徴)

- 統括者（スーパーバイザー）**を1人置き、支援を指揮監督する。



- ・より複雑になっている相談内容への対応の強化
- ・多様なニーズと、制度や機関などの社会資源をマッチングさせ、社会とつながるための参加支援

複合的な課題や狭間のニーズに丁寧に対応

福祉窓口の拡充



南部西事務所福祉機能拡充 (3,536千円)

事業概要(特徴)

- **令和5年9月1日、南部西事務所に福祉窓口を設置**
 - ・福祉窓口設置のほか、福祉窓口アテンダントを配置

➔ **全事務所で福祉機能拡充が完了**

ひきこもり相談室の新設 (福祉部)

- 保健所内に「ひきこもり総合相談窓口」

事業概要(特徴)

- ひきこもり状態にある方やその家族が、より相談しやすい窓口

➔ **福祉部内に相談室を設置**

市役所のDX推進による手続き等の利便性向上とあわせ、職員が応対する現場窓口の機能も拡充し、市民に寄り添う

高齢者に関する取り組み

終活情報登録事業 (227千円)

ひとり暮らし高齢者世帯が増加

	H 22	H 27	R 2
65歳以上の 単独世帯	15,190世帯	18,655世帯	20,523世帯

出所：国勢調査

◎いざという時に、必要な情報が伝わる
仕組みづくり



事業概要(特徴)

- 65歳以上で希望者が、緊急連絡先などの終活情報等を市に事前登録
- 緊急時に病院や警察等、本人が指定した方からの問い合わせに開示

認知症高齢者等位置情報検索 サービス導入費助成事業 (605千円)

認知症行方不明者が増加

	H 30	R 3	増減
全国	16,927件	17,636件	+709件
岐阜県	250件	293件	+43件

出所：警察庁集計

◎本人や介護者が安心できる環境づくりを
強化



事業概要(特徴)

- 認知症の高齢者等に持ってもらうGPS機器の導入に係る費用を助成
- 認知症高齢者の安全と同居家族の身体・精神的負担を軽減

誰もが安心して暮らすことができるまち

◆ いきいきと長生き

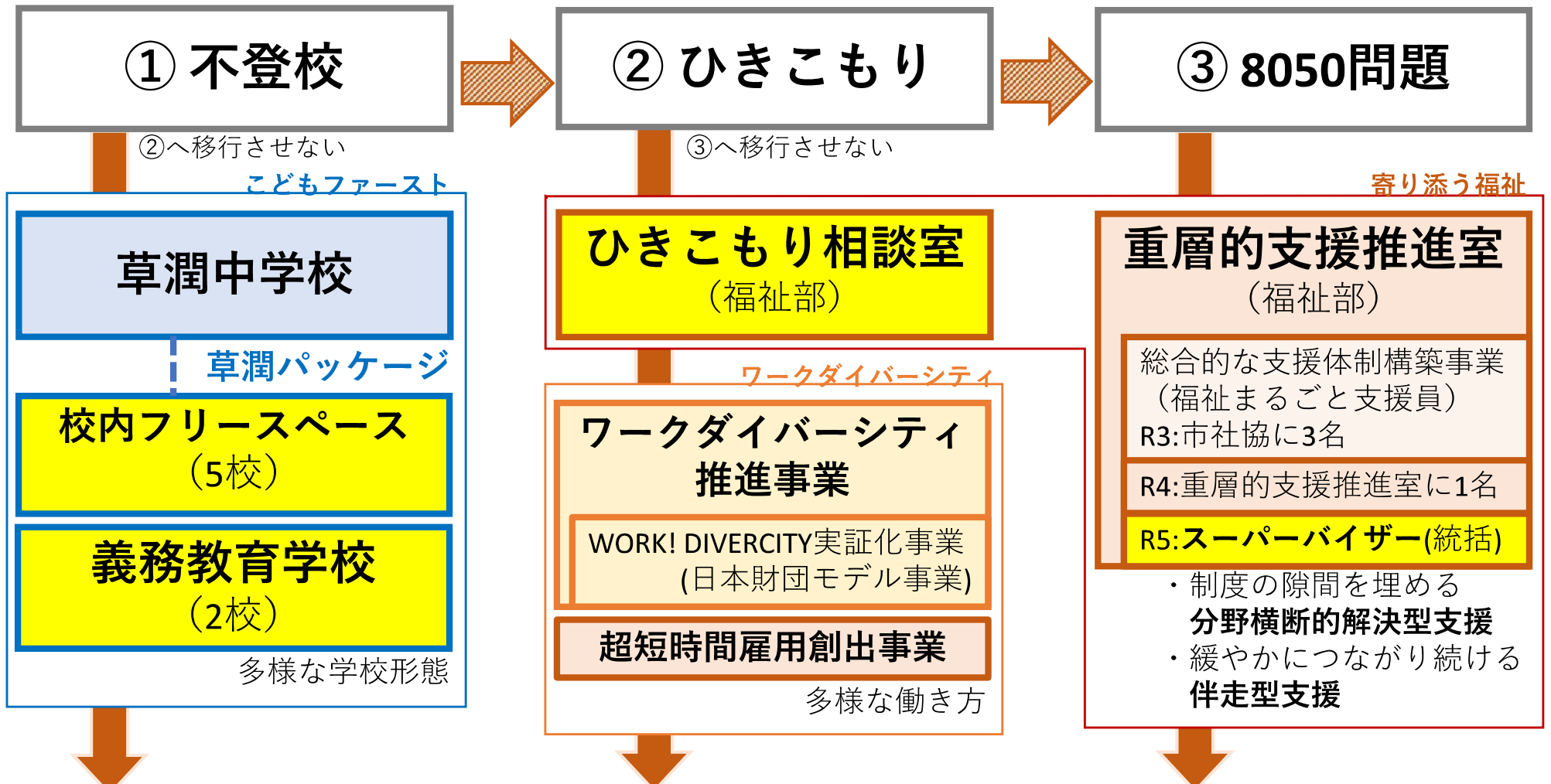
- 新** ▶ 柳ヶ瀬健康運動施設運営 (108,047千円)
- 新** ▶ アーバンスポーツ普及推進 (8,816千円)
 - ・ (仮称) ぎふアーバンスポーツフェスティバル事業 (8,000千円)
 - ・ スポーツスタートアップ・アーバンスポーツクラス事業 (816千円)
- 拡** ▶ 高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施 (4,751千円)
- 継** ▶ クアオルト健康ウォーキング (5,122千円)
- 継** ▶ 長良川健康ステーション管理運営 (30,806千円)



◆ 一人ひとりの困りごとに寄り添う

- 新** ▶ 認知症高齢者等位置情報検索サービス導入費助成事業 (605千円)
- 新** ▶ 終活情報登録事業 (227千円)
- 拡** ▶ 総合的な支援体制構築事業 (35,191千円)
- 継** ▶ 生活困窮者自立支援事業 (111,133千円)
- 継** ▶ 南部西事務所福祉機能拡充対応事業 (3,536千円)
- 継** ▶ コロナ禍における女性と社会のつながりサポート事業 (15,600千円)
- 継** ▶ 精神保健事業 (5,473千円)
 - ・ 地域自殺対策強化事業 (4,364千円)

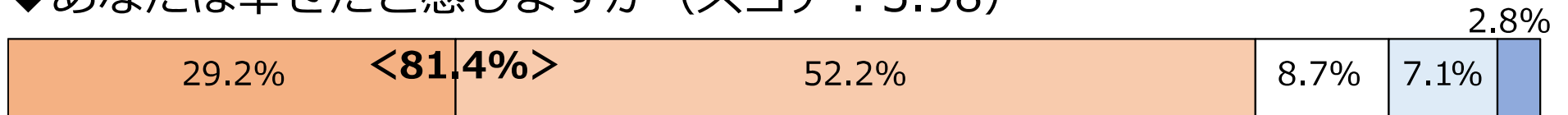
現代社会の課題解決に向けた取組み体制



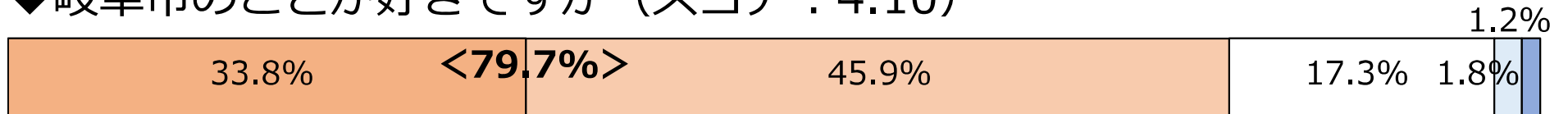
すべての人に「居場所」と「出番」 ⇒ 幸せに貢献

8割近い方が岐阜市の暮らしに肯定的

◆あなたは幸せだと感じますか (スコア : 3.98)



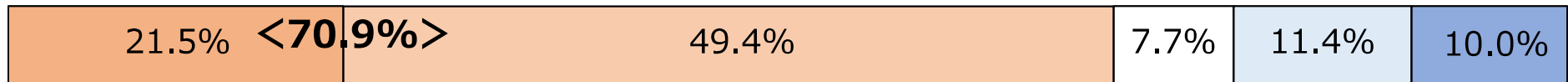
◆岐阜市のことが好きですか (スコア : 4.10)



◆このまちに住み続けたいと思いますか (スコア : 4.08)



◆現在の生活に満足していますか (スコア : 3.61)



■ : 思う ■ : どちらかといえば思う □ : どちらともいえない ■ : どちらかといえば思わない ■ : 思わない

施策を着実に推進し、

⇒ 幸せや満足を感じる方を増やしていきたい



Happy & Smile

